

# SPICA

iPhone版

User's Guide



ユーザマニュアル  
(SPICA Ver1.0.0対応)

第1版  
2018年4月2日

株式会社メガ

## 初期設定

■ <a href="#">インストール</a> .....	4
■ <a href="#">インストールの注意事項</a> .....	5
■ <a href="#">通知センターの設定</a> .....	6
■ <a href="#">連絡先へのアクセスの許可</a> .....	7
■ <a href="#">マイクへのアクセス許可</a> .....	8
■ <a href="#">接続設定</a> .....	9
■ <a href="#">プライマリとセカンダリ</a> .....	10
■ <a href="#">アカウント設定について</a> .....	11
■ <a href="#">グローバルアカウント設定</a> .....	13
■ <a href="#">ローカルアカウント設定</a> .....	14
■ <a href="#">外線着信拒否の設定</a> .....	17
■ <a href="#">パークランプの設定</a> .....	18
■ <a href="#">発信選択の設定</a> .....	19
■ <a href="#">SIP TLSの利用設定</a> .....	20
■ <a href="#">コーデック設定</a> .....	21
■ <a href="#">プッシュ通知着信設定</a> .....	23
■ <a href="#">キープアライブ設定</a> .....	24
■ <a href="#">SPICAの再起動</a> .....	25

## 発信動作設定

■ <a href="#">発番号選択設定</a> .....	26
■ <a href="#">携帯発信設定</a> .....	27
■ <a href="#">携帯発信選択</a> .....	28
■ <a href="#">着信を受け付けない(発信専用)</a> .....	29
■ <a href="#">着信拒否設定</a> .....	30
■ <a href="#">Callkitの着信</a> .....	31
■ <a href="#">Callkitの発信</a> .....	33
■ <a href="#">Callkit設定</a> .....	34
■ <a href="#">Callkitの注意事項</a> .....	35
■ <a href="#">着信拒否ボタン表示</a> .....	36
■ <a href="#">着信音設定</a> .....	37
■ <a href="#">マナーモードについて</a> .....	39
■ <a href="#">クラウドサービス設定</a> .....	40
■ <a href="#">共通電話帳設定</a> .....	41
■ <a href="#">FAX設定</a> .....	42
■ <a href="#">表示設定</a> .....	43
■ <a href="#">その他の設定</a> .....	44
■ <a href="#">設定の初期化</a> .....	46
■ <a href="#">ダイヤル画面</a> .....	47
■ <a href="#">動作状態の確認</a> .....	48
■ <a href="#">電話をかける</a> .....	49
■ <a href="#">連絡先から発信する</a> .....	50
■ <a href="#">共通電話帳を手動同期する</a> .....	51
■ <a href="#">共通電話帳を自動同期する</a> .....	52
■ <a href="#">共通電話帳から発信する</a> .....	53
■ <a href="#">共通電話帳を編集する</a> .....	54
■ <a href="#">履歴</a> .....	55
■ <a href="#">履歴の操作</a> .....	56
■ <a href="#">履歴の詳細情報</a> .....	57

■ <a href="#">電話をうける</a> .....	58
■ <a href="#">通話中の音量調整</a> .....	61
■ <a href="#">プッシュ信号を送る(DTMF)</a> .....	62
■ <a href="#">保留・保留解除</a> .....	63
■ <a href="#">保留・転送</a> .....	64
■ <a href="#">パーク保留</a> .....	66
■ <a href="#">パーク保留を取る</a> .....	67
■ <a href="#">IP通話中の携帯着信</a> .....	68
■ <a href="#">ワンタッチキーの登録</a> .....	69
■ <a href="#">ワンタッチキーの編集、削除</a> .....	70
■ <a href="#">ワンタッチキーの移動</a> .....	71
■ <a href="#">SIPカメラの視聴</a> .....	72
■ <a href="#">内線ビデオ通話</a> .....	73
<b>チャット</b>	
■ <a href="#">チャット利用登録</a> .....	74
■ <a href="#">プロフィールの編集</a> .....	75
■ <a href="#">マイコンタクト、グループの作成</a> .....	76
■ <a href="#">グループへの招待とキャンセル</a> .....	77
■ <a href="#">オーナー機能</a> .....	78
■ <a href="#">グループの脱退</a> .....	80
■ <a href="#">招待されているグループの参加</a> .....	81
■ <a href="#">トーク履歴</a> .....	82
■ <a href="#">チャット</a> .....	83
■ <a href="#">ファイルについて</a> .....	84
■ <a href="#">写真の送信について</a> .....	85
■ <a href="#">文字の大きさの設定</a> .....	86
■ <a href="#">グループチャット</a> .....	87
■ <a href="#">電話をかける(SPICA)</a> .....	88
■ <a href="#">PDFファイルを共有する</a> .....	89
■ <a href="#">FAXを送信する</a> .....	90
■ <a href="#">FAXを受信する</a> .....	91
<b>出退勤機能</b>	
■ <a href="#">出退勤機能の設定</a> .....	92
■ <a href="#">タイムカード</a> .....	94
■ <a href="#">勤務報告書</a> .....	95
<b>スマートロック機能</b>	
■ <a href="#">スマートロック解錠機能(1)</a> .....	97
■ <a href="#">スマートロック解錠機能(2)</a> .....	98
■ <a href="#">スマートロック解錠機能(3)</a> .....	99
<b>管理</b>	
■ <a href="#">バージョンアップ</a> .....	100
■ <a href="#">アンインストール</a> .....	101
<a href="#">仕様</a> .....	102
<a href="#">注意事項</a> .....	103

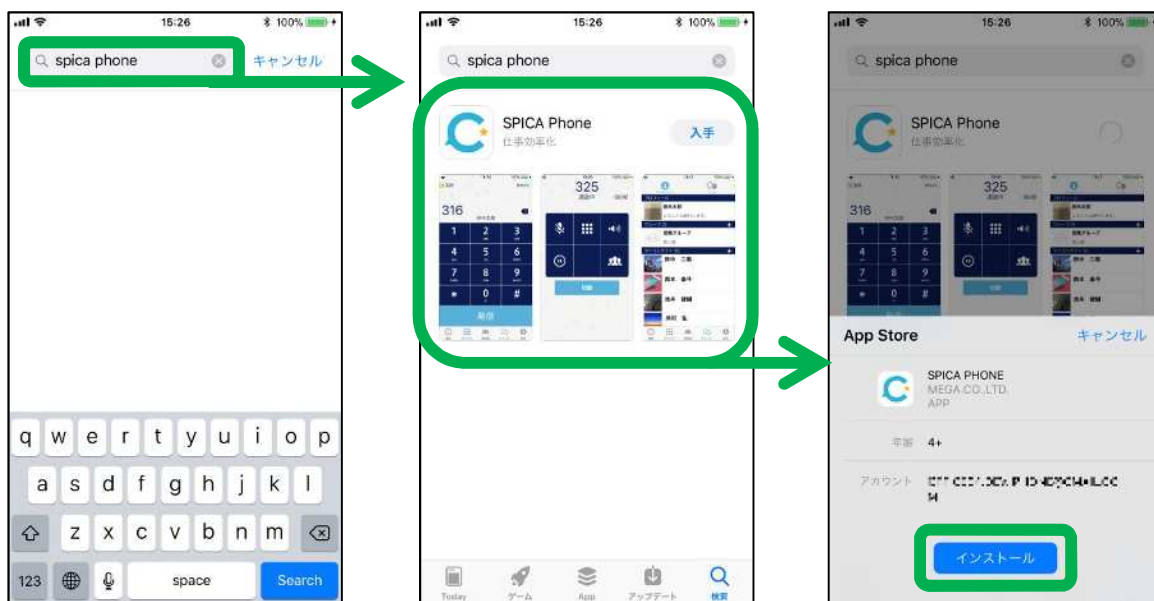
SPICAをApp Storeからダウンロードしてインストールします。  
携帯電話網またはWiFiのインターネット接続を利用します。

iPhoneにアプリをインストールするにはApple IDとパスワードの入力が必要です。  
ユーザ様が事前にApple IDを取得していることをご確認ください。

■ アップルのサイト「Apple IDに関してのご質問」

[http://store.apple.com/jp/help/apple\\_id](http://store.apple.com/jp/help/apple_id)

iPhoneの「App Store」をタップします。



① 検索タブを開き「spica phone」と入力します。

② SPICAが表示されますので入手ボタンをタップしてください。

③ インストールボタンをタップ (Touch IDをご利用の方はホームボタンに指を乗せる) すると、インストールが始まります。

## インストールの注意事項

SPICAのインストールまたはバージョンアップに際して、注意事項をご確認ください。

### 注意事項

- SPICAは、iOS8.0以降のiPhoneにのみインストール可能です。
- SPICAがバージョンアップされる時、SPICAが自動的に停止します。その為、バージョンアップ後にiPhoneを再起動するか、SPICAを起動してください。
- Skypeや050PlusのようなVoIPアプリがインストールしてあると、SPICAで通話する時に音が聞こえないなどの問題が生じる場合があります。この場合、他のVoIPアプリを終了させるかアンインストールしてください。
- SIPカメラを利用する場合、対応したSPICA/PBXのバージョンが必要です。詳しくはSPICA/PBXのマニュアルを参照して下さい。
- プッシュ通知着信機能を利用する場合、SPICA/PBXのファームウェアバージョンは5.3.1以降にバージョンアップしてください。
- FAX機能を利用する場合、SPICA/PBX のファームウェアバージョンは5.4.X以降にバージョンアップしてください。
- SPICA/PBX側の内線番号設定で、電話機種類を「SPICA/iPhone (Push)」にして  
ください。
- iPad やiPod touch にインストールできますが、動作保証しておりません。

# 通知センターの設定

SPICAが初めて起動するとき、プッシュ通知の送信を許可します。  
設定アプリ>通知センターで設定を確認してください。



## プッシュ通知の許可

『“SPICA”はあなたにプッシュ通知を送信します。よろしいですか?』  
に対してOKを選択してください。

## 通知センターの設定

設定アプリ>通知センター>SPICAの設定を右図のように全て「オン」にしてください。通知のスタイルをダイアログにしてください。

### 注意事項

通知センターの設定が間違っていると、着信音が鳴らない、着信が通知されないなどの問題が生じます。

# 連絡先へのアクセス許可

SPICAが初めて起動するとき、連絡先へのアクセスを許可します。  
設定アプリ>プライバシー>連絡先で設定を確認してください。



## 連絡先へのアクセス許可

『“SPICA”が連絡先へのアクセスを  
求めています。』

に対してOKを選択してください。

## プライバシーの設定

設定アプリ>プライバシー>連絡先で  
SPICAをオンにしてください。

### 注意事項

連絡先へのアクセスを許可しないと連絡先を見る事が出来ません。

※プライバシーにSPICAが表示されない場合

設定アプリ>一般>リセット>位置情報とプライバシーをリセットを実行します。



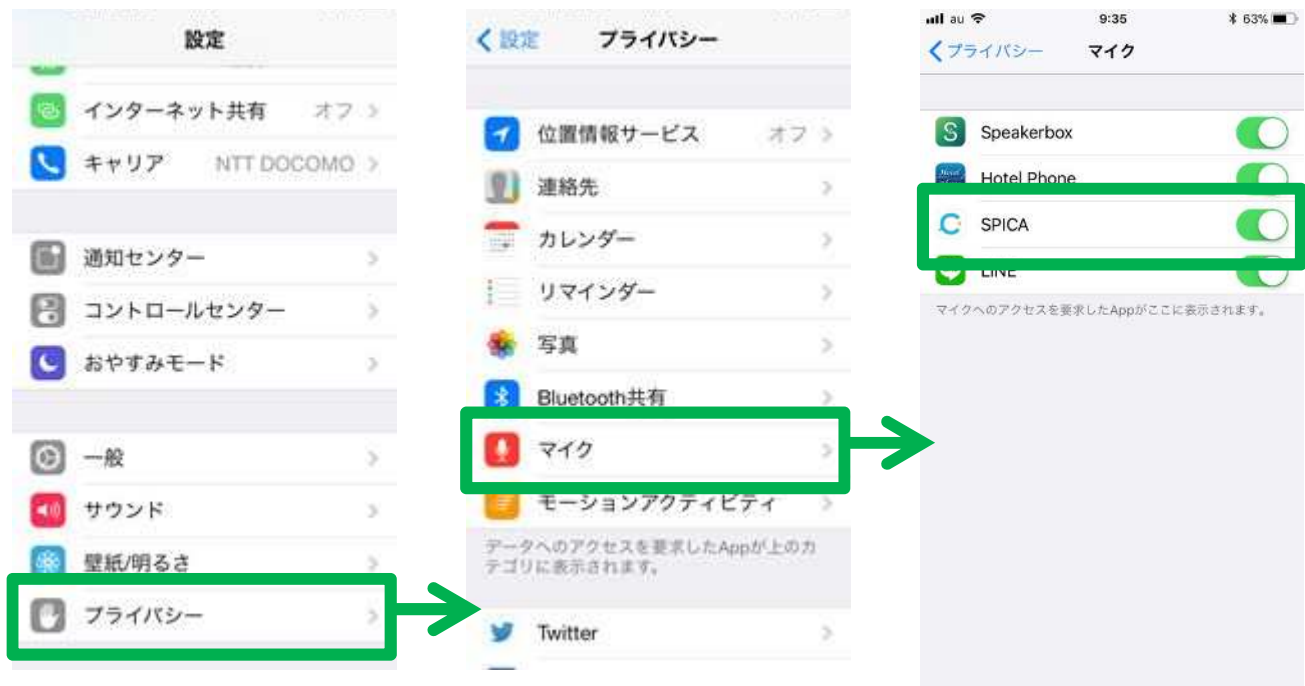
# マイクへのアクセス許可

SPICAが初めて起動するとき、マイクへのアクセスを許可します。  
設定アプリ>プライバシー>マイクで設定を確認してください。

## プライバシーの設定

設定>プライバシー>マイク>SPICAを“オン”にしてください。

SPICAを再起動するとマイクを利用できるようになります。



## 注意事項

マイクへのアクセスを許可しないと、自分の声が相手に届きません。



# 接続設定

SPICAの設定は、SPICAアプリ内のその他タブで行います。

SPICAのその他タブの「接続設定」で基本的な設定を行います。

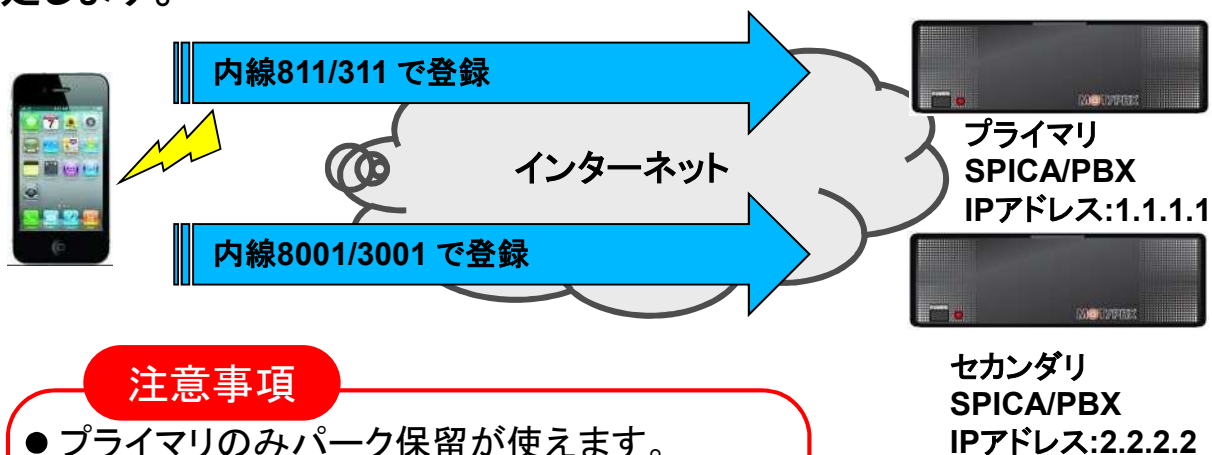


## 注意事項

「接続設定」で設定した後はSPICAの再起動が必要です。

# プライマリとセカンダリ

プライマリとセカンダリを設定すれば、2つのSPICA/PBXまたはSPICA/Cloudを同時に利用できます。1つだけでよい場合は、プライマリを設定します。



## 注意事項

- プライマリのみパーク保留が使えます。
- プライマリとセカンダリは別ドメイン (別サーバアドレス) にしてください。
- プライマリの電話番号とセカンダリの電話番号は違う番号にしてください。
- 通話は1chのみです。通話中のキャッチホン機能はありません。
- セカンダリのみ設定しても正常動作しません。アカウントを1つだけ利用する場合はプライマリに設定してください。



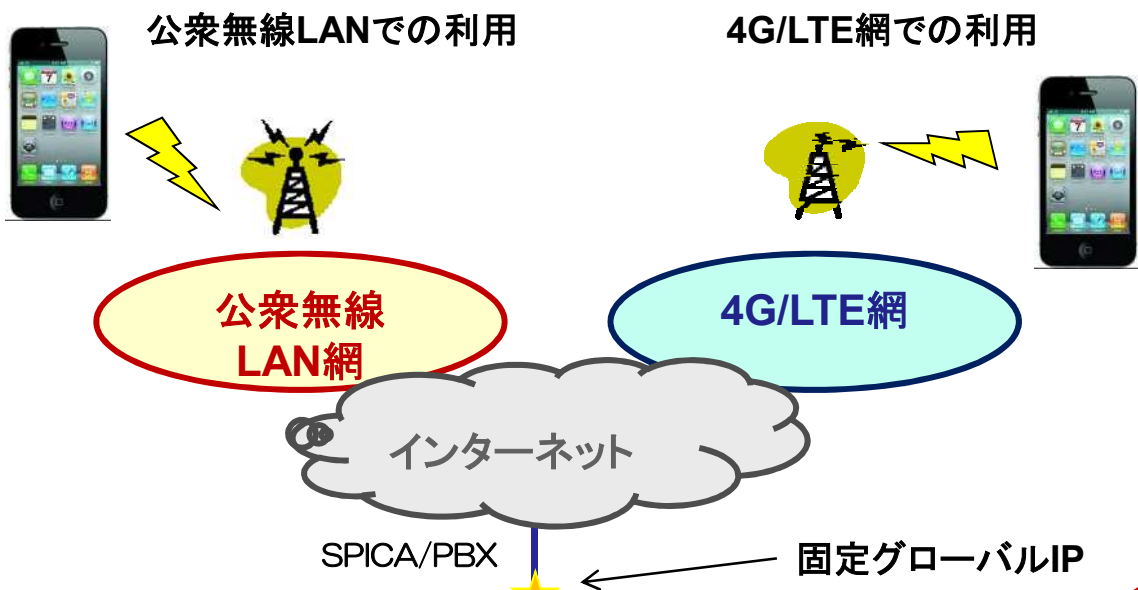
# アカウント設定について(1)

SPICAに社内LANで利用する場合のアカウントと、公衆無線LANや4G/LTE網で利用する場合のアカウントを設定できます。

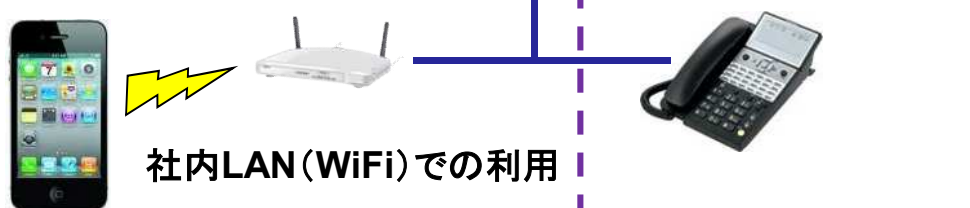
グローバルアカウントとローカルアカウントは併用できます。

または、いずれかのアカウントのみを利用することも可能です。

## グローバルアカウント利用範囲

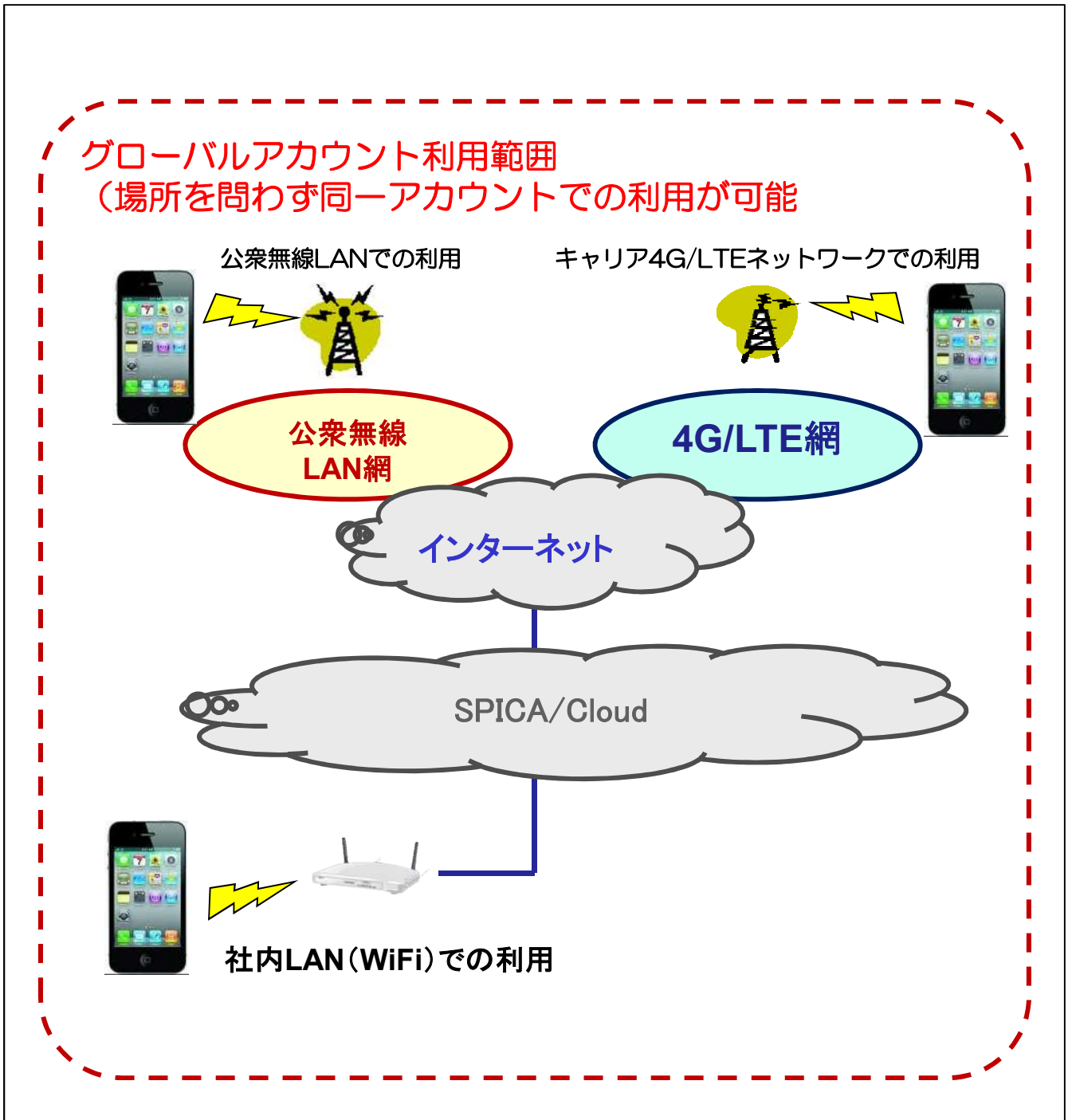


## ローカルアカウント利用範囲



# アカウント設定について(2)

SPICA/Cloudサービスでは、グローバルアカウントのみを利用します。  
(ローカルアカウントは利用しません)



# グローバルアカウント設定

グローバルアカウントの設定を行います。

## ①テナントコード(SPICA/Cloud利用時)

SPICA/Cloudを利用する際のテナントコードを入力します。SPICA/PBXを利用する場合は何も入力しません。

## ②アカウントのオンとオフ

アカウントを「オフ」にすると、アカウントが無効になります。

## ③アカウント設定

電話番号、パスワード、サーバーアドレスを入力してください。

## ④プレフィックス

プレフィックスを自動付与したい場合に設定します。プレフィックスを付与しない場合は設定を空にしてください。ダイヤル桁数に設定した桁数以上の発信先にプレフィックスを付与します。

## ⑤NAT越え

STUNをオフにしてください。



# ローカルアカウント設定(1)

ローカルアカウントの設定を行います。

## ①アカウントのオンとオフ

ローカルアカウントを利用するときは「オン」にしてください。利用しないときは、「オフ」にしてください。

## ②アカウント設定

電話番号、パスワード、サーバーアドレスを入力してください。サーバーアドレスはSPICA/PBXのローカルIPアドレスを入力してください。サーバポートは空白で構いません。5060番以外を指定する特殊なケースで設定します。

## ③プレフィックス

プレフィックスを自動付与したい場合に設定します。プレフィックスを付与しない場合は設定を空にしてください。ダイヤル桁数に設定した桁数以上の発信先にプレフィックスを付与します。



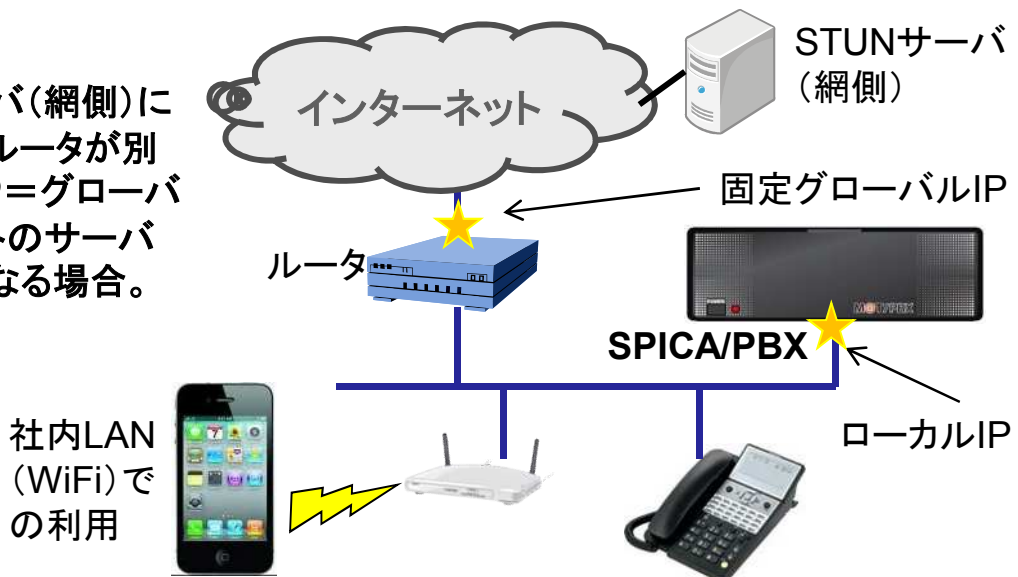
# ローカルアカウント設定(2)

グローバルアカウントとローカルアカウントを併用する設定の場合、ローカルアカウントに切り替わる条件について説明します。

ローカルアカウントの判定は2種類あります。パターン①②いずれかに合致するとローカルアカウントに切り替ります。

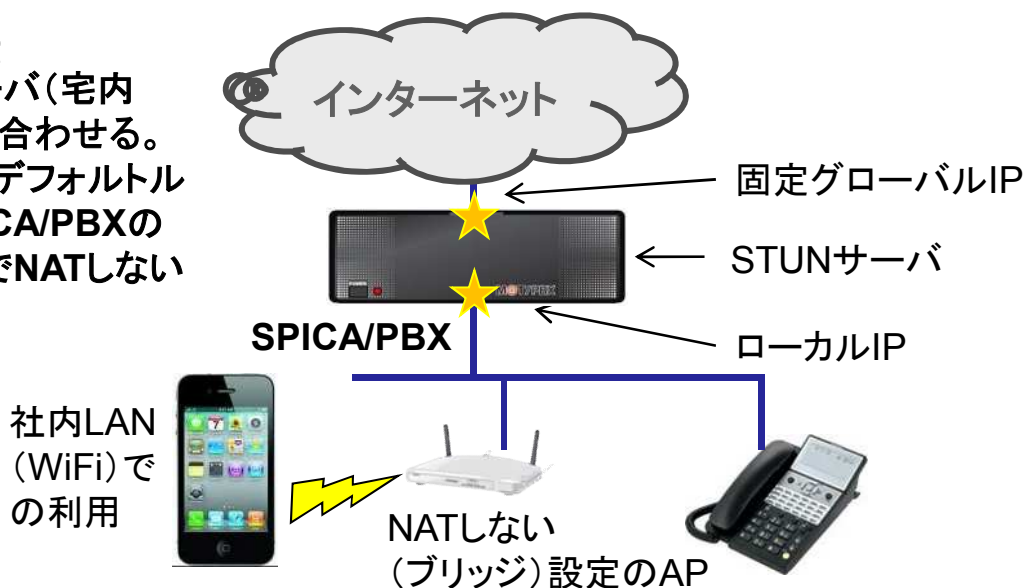
### パターン①

STUNサーバ(網側)に問合せる。ルータが別で「ルータIP=グローバルアカウントのサーバアドレス」となる場合。



### パターン②

STUNサーバ(宅内PBX)に問い合わせる。iPhoneのデフォルトルートがSPICA/PBXの場合。APでNATしない事。



## ローカルアカウント設定(3)

WiFi接続時必ずローカルアカウントを使用する設定です。特別な用途でローカルアカウントを使用する場合に設定します。

### ①WiFi接続強制利用

WiFi接続時に必ずローカルアカウントを利用するときは「オン」にしてください。

通常は「オフ」にしてください。



### 注意事項

オンした場合、WiFi接続時必ずローカルアカウントを使用する為、公衆WiFiなど通常はグローバルアカウントを使用しなくてもならないケースでもローカルアカウントを使用します。その為、公衆WiFiなどでSPICAが使用できません。



# 外線着信拒否の設定

外線着信を自動的に着信拒否することができます。



## ①外線着信拒否

グローバルアカウント利用時の外線着信拒否を設定します。オンにするとグローバルアカウントの外線着信を自動的に拒否します。

## ②外線着信拒否

ローカルアカウント利用時の外線着信拒否を設定します。オンにするとローカルアカウントの外線着信を自動的に拒否します。

- 外線着信拒否したとき、履歴タブに着信履歴が残ります。
- 本設定は内線着信の動作に影響しません。

# パークランプ設定

パーク保留機能を利用するかどうかを設定します。パーク保留機能はプライマリSPICA/PBXまたはSPICA/Cloudのみで利用できます。



## ①パーク保留利用

パーク保留機能を利用するかどうかを設定します。オフの場合、パーク保留ボタンが表示されません。

## ②パーク保留特番

パーク保留特番を設定します。SPICA/PBXまたはSPICA/Cloudの設定と合わせる必要があります。

- パークランプ設定はプライマリSPICA/PBXまたはSPICA/Cloudのみ有効です。
- パークランプは1～6まで6個に対応します。

# 発信選択の設定

セカンダリアカウントを設定した場合、発信時にどちらのアカウントを使って発信するか設定します。



## ①発信選択

発信時にプライマリを使うか、セカンダリを使うか、または都度選択するかを設定します。

- セカンダリアカウントを設定していない場合、  
本設定は無効です。

## ②登録状態確認

オンの場合、発信時に登録状態を確認します。登録エラーの場合、発信選択の設定に関わらず自動的にもう一方のアカウントで発信します。

オフの場合、発信時に登録状態を確認しません。登録エラーの場合でも、選択したアカウントで発信します。



「都度選択」を設定した場合、発信時に左図のシートが表示され、プライマリかセカンダリを選択して発信します。

選択した発信が失敗しても、もう片方のアカウントで発信しなおす事はありません。

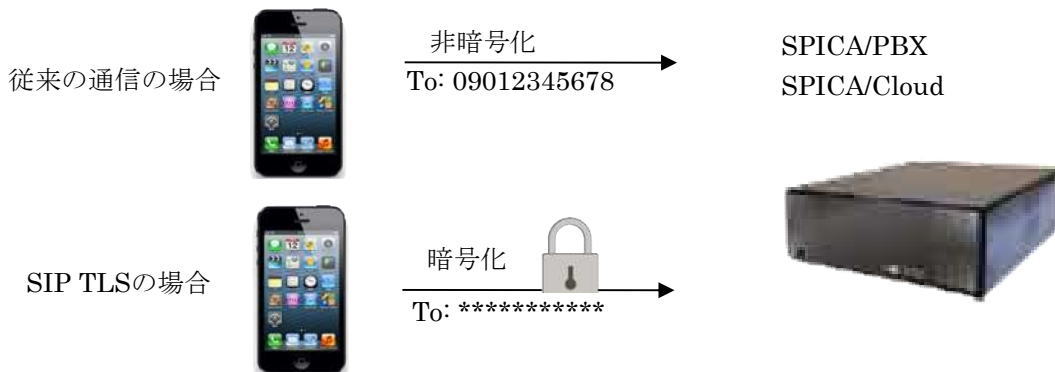
# SIP TLSの利用設定

TLSを利用するとSIPパケットを暗号化し、通信セキュリティが向上します。



SPICAの設定一覧より、「トランスポート設定」にて設定することができます。

## 【通信イメージ】



## 注意事項

- ※バージョン4.7.1以上のSPICA/PBX環境でご利用可能です。(別途PBXの設定が必要となります)
- ※未対応の環境でSPICAをSIP TLSに設定した場合は通信不可能となります。
- ※SPICA/CloudではTLSの利用が可能です。ソフトバンク等の回線利用時はこちらを選択してください。

# コーデック設定(1)

SPICAの通話で使用するコーデックを選択します。  
ビデオ通話を利用する場合は該当の映像コーデックを選択します。

## ①グローバルアカウント

グローバルアカウントで音声通話する時のコーデックを設定します。初期値はSILKです。

## ②ローカルアカウント

ローカルアカウントで音声通話する時のコーデックを設定します。初期値はPCMUです。

## ③ビデオ通話

ITG製SIPカメラとビデオ通話する場合、『MPEG-4』をオンにします。

※SPICA/Cloudではビデオ通話サービスはご利用できません。



Grandstream製SIPカメラやビデオフォンとビデオ通話する場合、『H.264』をオンにします。



GXV3175



GXV3611HD



GXV3672HD



## ④発信時ビデオ通話選択

ビデオ通話のコーデックが選択されており本設定がオフの場合、常にビデオ通話モードで発信します。ただし、相手が音声通話で応答した場合はビデオ通話になりません。

## ⑤縦画面表示

本設定がオフの場合、ビデオ通話画面の表示が横向き固定になります。

オンの場合、ビデオ通話画面の表示がiPhoneの傾きにに合わせて縦横が切り替ります。ただし、縦表示のとき、通話相手側で見る映像がみだれる場合があります。



# プッシュ通知着信設定

iPhoneのプッシュ通知の仕組みを使って着信します。今までの方式に比べて電池消費量が大幅に改善します。



プッシュ通知の仕組みを使った着信を利用する場合オンにします。

※SPICA/PBXまたはSPICA/Cloudの設定も変更する 必要があります。

※本設定がオンの場合、キープアライブ設定は機能しません。

※iPhone本体の時刻がずれていると正常に着信しません。設定アプリ>一般>日付と時刻で「自動設定」がオンになっていることを確認してください。

※プッシュ通知着信が正常に動作しないことがあるため、iPhone本体をiOS9.1以降のバージョンに更新することを推奨します。

## 注意事項

- iPhone6/6Plus/6S/6SPlus/7/7Plusまたは、iOS10～のiPhoneはプッシュ通知着信をオンにしてご利用ください。
- iPhone6/6Plus/6S/6SPlus/7/7PlusまたはiOS8.2～のiPhone5S/5C/5/4Sの場合、プッシュ通知着信をオンにすると、アプリを停止しても着信することができます。着信を受けたくない場合は、設定タブ>着信動作設定>着信を受付けない(発信専用)か、着信拒否設定をご利用ください。
- iOS8.2未満のiPhoneは、プッシュ通知着信をオフにしてご利用ください。
- プッシュ通知着信がオフの場合、アプリを停止すると着信しません。
- プッシュ通知着信の場合、アップルのプッシュ通知サーバを経由した着信となるため、プッシュ通知着信がオフの場合に比べて鳴動するまでの時間が遅くなります。
- iOS10～のiPhoneではインターネットに抜けない閉塞なwi-fi環境下においてプッシュオン/オフ問わず着信出来ません。

# キープアライブ設定

SPICAから定期的にキープアライブパケットを送信するかどうかを設定します。



定期的にパケットを送信することで、4G/LTE網でのSPICAの着信動作が早くなります。

※本設定は「プッシュ通知着信」がオフの場合に機能します。

※本設定をオンにすると電池消費量が少し増えます。

## ①キープアライブ

オンにするとSPICAから定期的にパケットを送信します。

## ②送信間隔

キープアライブパケットの送信間隔(秒)を設定します。通常は初期値の30秒で構いません。



# SPICAの再起動

接続設定が完了したら、設定を反映するためにSPICAを再起動します。

■ SPICAを終了します。



① iPhoneのホームボタンを2回押します。

② SPICAが見つかるまで左右にスワイプします。表示されたSPICAの画像を上方向にスワイプするとSPICAが終了します。

■ SPICA



をタップして起動します。

# 発番号選択設定

IP発信時、発信元の番号を選択する場合に設定します。



## 発番号選択の利用

発番号選択機能を利用する場合はオンにします。

## ダイヤル桁数

ダイヤル桁数以上の桁数の番号に発信すると発番号の選択肢が表示されるようになります。

## 発番号1～6

発番号を設定します。



# 携帯発信設定

携帯発信する番号を設定します。携帯発信設定にマッチした番号は即時携帯発信します。



## ①追加ボタン

携帯発信する番号を追加します。

## ②順番変更

長押しすると順番を変更できます。

## ③順番変更

既存の設定を編集します。『.』『x』を使って番号指定できます。

『x』は、0～9の番号1桁を意味します。

『.』は、それ以降続く番号は何桁でもよいことを意味します。

【例1】1xx → 1から始まる3桁の番号

【例2】03124. → 03124から始まる番号(桁数不問)

## ④削除ボタン

設定を削除します。

# 携帯発信選択

オンにすると発信時に携帯発信するかどうかを確認します。  
プレフィックスを設定すると発信先番号にプレフィックスを付与します。



## ①携帯発信選択

オンにすると発信時に携帯発信するかどうかを確認します。

## ②プレフィックス

設定すると、携帯発信するときに自動的にプレフィックスを付与します。設定していなければ、プレフィックスを付与しません。

### 動作仕様

- 前頁の携帯発信設定で設定した番号に発信した場合、携帯発信選択がオンでも即時携帯発信します。
- プレフィックスは携帯発信に付与されます。SPICA/PBX発信には付与されません。

# 着信を受付けない(発信専用)

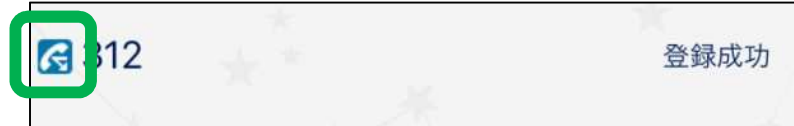
全ての着信を受け付けずに発信専用で利用する場合に設定します。



発信専用をオンにすると着信しないモードになります。SPICAを立ち上げて発信することはできません。

発信専用がオンの場合、プッシュ通知着信と同様に電池消費量を抑えることができます。

発信専用がオンのときは、SPICAのトップ画面に青いアイコンが表示されます。



着信拒否の設定を変更できます。



### 外線着信拒否

アカウント毎に外線着信拒否を設定できます。オンにするとそのアカウントの外線着信を拒否します。

### 非通知着信拒否

オンにすると非通知の着信を拒否します。

### 拒否する番号1～9

設定した番号から着信したら自動的に拒否します。

# Callkitの着信(1)

Callkit(コールキット)とは、iPhone標準の電話UI(ユーザインタフェース)をiPhoneアプリにおいても利用可能にする機能です。

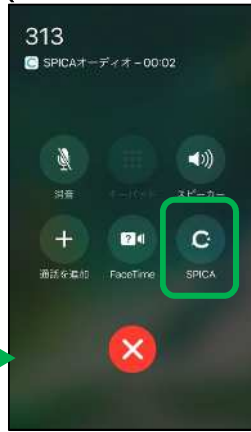
## Callkitご利用イメージ (着信イメージ)

iPhone標準の電話に着信したときと同じように画面ロック中であってもモードを入力することなく応答することが可能となりました。

## Callkit設定 “オン” (着信イメージ)



スライドして応答



通話開始

※SPICAアイコンをタップするとSPICAの画面に移ります。



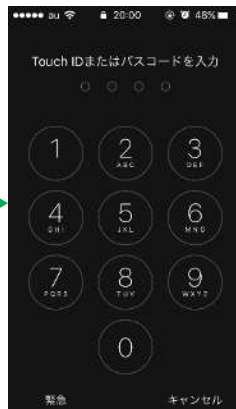
SPICA画面へ

※パーク保留や保留転送等のSPICAの機能を利用する場合はSPICAのアイコンをタップすることで利用可能になります。(パスコードを設定している場合はアイコンタップの後、パスコードを入力する必要があります。)

## Callkit設定 “オフ” (着信イメージ)



スライド



パスコード入力



タップして応答



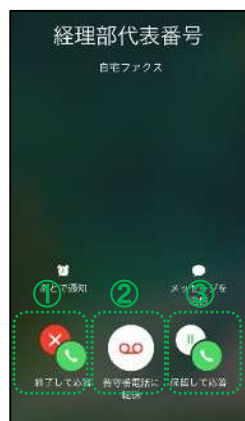
通話開始

# Callkitの着信(2)

Callkit(コールキット)とは、iPhone標準の電話UI(ユーザインタフェース)をiPhoneアプリにおいても利用可能にする機能です。

## SPICA通話中の携帯着信割り込み

SPICA通話中に携帯電話への着信があった場合、保留または切断されずに続けて通話が可能です。



### ① 終了して応答

通話中の通話を終了し、後の着信に応答します。

### ② 留守番電話に転送

留守番電話に転送します。留守番電話が未登録の場合は、後の着信を終了し、通話を継続します。  
※留守番電話へ転送時、留守番電話設定が無い場合通話は終了します。

### ③ 保留して応答

通話中の通話を保留し、後の着信に応答します。

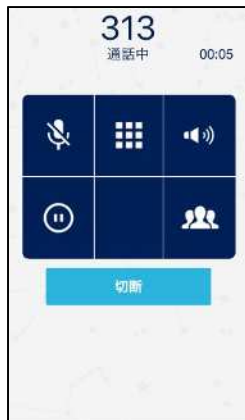
「プップッ」と携帯着信をお知らせする音が流れます。

### 【終了して応答】



SPICA の通話を終了して、携帯着信に応答します。

### 【留守番電話に転送】



携帯への着信を留守番電話に転送して、SPICAの通話を継続します。(キャリアの設定や契約に依存します)

### 【保留して応答】



SPICA の通話を保留して、携帯着信に応答します。



# Callkitの発信

Callkit(コールキット)とは、iPhone標準の電話UI(ユーザインタフェース)をiPhoneアプリにおいても利用可能にする機能です。

## Callkitご利用イメージ (発信イメージ)

iPhoneの履歴にもSPICA経由の履歴が残り、SPICA経由の発着信は「SPICA ディオ」と表記されます。

### 【履歴からの発信方法】



SPICAオーディオの表記がある履歴をタップすることで発信します

### 【連絡先からの発信方法】



電話アイコンを長押し

SPICAの表記がある番号をタップすることで発信します

# Callkit設定

Callkit(コールキット)の設定を行います。  
設定後、SPICAを再起動してください。

## Callkit設定方法

設定 > 着信動作設定 > Callkitを使うを“オン”にして下さい。



### ①Callkitを使う

Callkitを使うを“オン”にしてください

### ②標準電話アプリに履歴を表示する

iPhoneの標準電話アプリの履歴にSPICAの履歴を表示させない設定が可能です。(初期値オン)

※iOS11以降対応。iOS11未満の場合、設定をオフにしても履歴が表示されます。

### ③iPhoneの着信音を使用する

SPICA着信時にiPhoneの着信音を使用することが可能です。

### ④着信番号表示

SPICA着信時に、相手番号の後に着信自局番号を表示させます。

※設定後はSPICAを再起動してください。

## 着信番号表示



※iPhoneの履歴から折り返し発信をする際、以下の点にお気をつけ下さい。

- ・電話帳登録あり(上図右)の場合、iPhoneの着信履歴からの折り返しは出来ません。SPICAアプリを開き、アプリ内の着信履歴より折り返しをして下さい。
- その他のパターンに関してはiPhoneの着信履歴からの折り返しが可能です。

## Callkit設定時の注意事項

## 注意事項

- CallkitはiOS10以降の端末でプッシュ着信の設定がオンになっている必要があります。
- SPICA通話中に携帯電話への着信があった場合に「留守番電話に転送」ボタンを押した際の動作は、キャリアの留守番電話の設定や契約に依存します。その設定によっては留守番電話に転送されず、応答を拒否します。
- 携帯通話中にSPICAに着信があった場合は、相手側は話中となるようにしておりますが、稀に話中とならずに割り込みが発生し、プツツと電話が来ていることを知らせる動作をしてしまいます。その場合SPICAへの着信には応答しないようにして下さい。通話が無音になってしまう場合があります。
- 通話の割り込みがあった際に、携帯電話とSPICA双方の通話を保留にしないで下さい。保留解除後の通話が無音になってしまう場合があります。保留する場合はどちらか一方のみ保留して下さい。
- 設定>着信動作設定の「iPhoneの着信音を利用する」は、設定が“オフ”の場合でもiPhoneの携帯着信音と同じになります。
- SPICAの電話帳からは全てSPICAが接続している外線番号から発信します。
- 共通電話帳に登録されている番号かつ、iPhoneの連絡先に登録されていない番号からSPICAへの着信があった場合、iPhoneの履歴には表示されますが、履歴をタップしてSPICAから発信することは出来ません。SPICAの履歴より発信をして下さい。
- パーク保留や保留転送といったSPICA機能を利用する場合は、SPICAのアイコンをタップしてSPICAの画面に遷移することで利用可能です。ただし、iPhoneのパスコード入力中に着信が入った場合、SPICAアイコンをタップしてもSPICA画面に遷移することが出来ないためパーク保留や保留転送等のSPICA機能を利用出来ません。

# 着信拒否ボタン表示

着信時、着信拒否ボタンを表示するかどうかを設定できます。



着信拒否ボタン表示をオン(初期値)にすると、着信時に着信拒否ボタンも表示されます。



【着信拒否ボタン表示オフ】



【着信拒否ボタン表示オン】

# 着信音設定(1)

SPICAの着信音を内線の場合と外線の場合で鳴り分けることができます。



## ①内線着信音

内線着信の着信音を選択します。初期値はRing5です。

## ②外線着信音

外線着信の着信音を選択します。初期値はRing5です。


## ③外線番号指定着信音

外線番号を指定して、その着信音を選択します。「外線番号」を設定しその番号と一致する回線に着信した場合のみ動作します。

6つまで設定できます。

## 着信音設定(2)

SPICAの着信音として9種類の音源に加え、iPhone内の音楽を選択することもできます。また、着信音を再生して確認できます。



**アプリ内蔵音源**  
SPICAが保持する着信音です。タップすると再生します。

- サイレントスイッチがオンの時は再生できません。

**iTunes音源**  
iTunes等でiPhoneに音楽を転送するとSPICAの着信音として使うことができます。全音楽の「名前」「アルバム」「アーティスト」がリスト表示されます。タップすると再生します。

- Podcastやオーディオブックは表示されません。
- iPhone本体の着信音は表示されません。

**注意事項**

- iOS8以降のiPhoneは着信音が30秒程で停止します。
- 設定済のiTunes音源ファイルの「名前」「アルバム」「アーティスト」の何れかが変わると選択が外れ、該当の着信音は初期値のRing5になります。再度選択しなおしてください。
- iTunes音源の着信音の音量はここで調整します。該当の音楽を再生中にボリュームボタンで調整します。

着信時のバイブレーションの動作を設定で切り替えることができます。



設定アプリの「サウンド」で以下の設定が可能です。

### バイブレーション

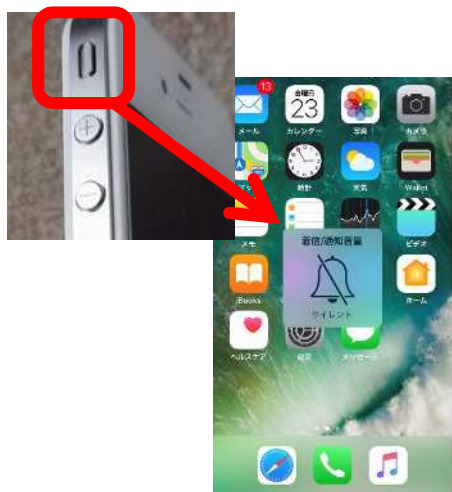
#### 着信音あり

サイレントスイッチがオンの時にiPhoneがバイブレーションするかどうか選択します。

#### 着信音なし

サイレントスイッチがオフの時にiPhoneがバイブレーションするかどうか選択します。

### 注意事項



着信音が[アプリ内蔵音源]の場合、サイレントスイッチで着信音をオフ(マナーモード)にできます。着信音の音量は②で調整します。

着信音が[iTunes音源]の場合、サイレントスイッチで着信音をオフにできません。着信音の音量は、音量調整ボタンの(ー)で着信音を無音まで下げる事ができます。着信音の音量は、前頁の着信音設定で調整します。



# クラウドサービス設定

クラウドサービスのサービスを利用する場合、クラウドサービスの契約顧客コード、ユーザID、パスワードを設定します。

クラウドサービスを利用する場合は、契約顧客コード・ユーザID・パスワードを設定します。設定が終わると自動的に認証が行われます。

「認証失敗」の場合は、契約顧客コード・ユーザID・パスワードのいずれかが間違っていますので、入力を確認してください。

「認証成功」でクラウドサービスのサービスが利用可能になります。



# 共通電話帳設定

SPICA/PBXまたはクラウドサービスの電話帳のいずれかと同期し、利用することができます。SPICA/PBXの電話帳は編集することができません。



SPICAの「その他」タブで、共通電話帳の同期元を選択します。SPICA/PBXまたはクラウドサービスいずれかを選択します。

**※SPICA/Cloudは共通電話帳を使用できません。**

クラウドサービスを利用する場合は、クラウドサービス設定も設定してください。



SPICAの「電話帳」タブで、上部中央を選択することで共通電話帳の表示に切り替えることができます。

画面を下にスワイプすると、共通電話帳を最新の状態に更新します。

## 動作仕様

同期して取り込んだ電話帳データはSPICAをアンインストールすると消去されます。

# FAX設定

FAX機能の設定をします。SPICAを使ってFAXの送受信が可能になります。また、予めSPICA/PBXまたはSPICA/Cloudに設定した送付状をダウンロードします。



FAX機能が利用するメールアドレスとパスワードを設定します。

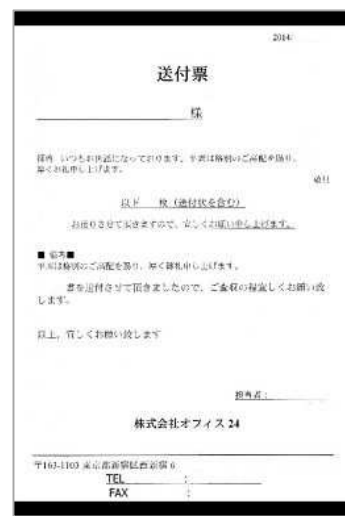
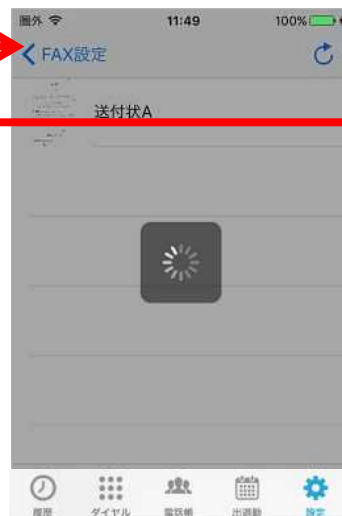
SMTPサーバとSMTPポートは初期値のままご利用ください。

SMTPサーバ: smtp.mot-net.com

SMTPポート: 587

右上のリロードボタン押下でFAX送付状をSPICA/PBXからダウンロードします。ダウンロードした送付状をタップすると拡大表示されます。

※グローバルアカウントで接続している場合に送付状を取得する場合は、SPICA/PBXでアクセス許可の操作が必要です。



# 表示設定

SPICAのタブ表示とバッジの設定をします。  
設定変更後、SPICAを再起動してください。



## 上部に表示するタブ

ダイヤル画面上部にタブ表示する項目をオンにします。  
全てオフの場合、タブは表示されません。

## 下部に表示するタブ

画面下部にタブ表示する項目をオンにします。  
ダイヤルは常にオンになります。最大5つまでタブをオンにできます。設定タブをオフにすると、設定タブが非表示になりますが、iPhone本体の設定＞SPICA＞設定タブで再びオンにすることができます。

※履歴、連絡先、共通、ワンタッチキーは、上部タブも下部タブも同じ内容が表示されます。

## バッジ表示の設定

バッジ(SPICAアイコンに表示される赤丸の数字)の表示について選択します。

### 不在着信数

SPICAの不在着信の数が表示されます。

### チャット未読数

チャットの未読数が表示されます。

### 不在着信+チャット

SPICAの不在着信の数とチャットの未読数を合算した数字が表示されます。

# その他の設定(1)

SPICAの動作について設定変更できます。



## 警告音

SPICA通話中に通信状態が悪くなっているときに警告音を鳴らす場合はオンにします。

## パケットロス表示

パケットロス表示を“オン”にすると、通話中画面にパケットロス率を表示します。

## スリープ

SPICAが立ち上がっている時、iPhoneをスリープさせるかどうかを設定します。スリープしないので、着信時パスコード入力の手間を省くことができます。

スリープさせないとバッテリー消費が早くなりますので、SPICAを立ち上げているときは、電源を接続することをお勧めします。

### 有効(スリープさせる)

しばらくするとiPhoneがスリープします。

### ローカルアカウント時無効

ローカルアカウントを利用している、且つSPICAを立ち上げているときは、iPhoneがスリープしません。

### 無効(スリープさせない)

SPICAを立ち上げているときは、iPhoneがスリープしません。



### 携帯着信ガイダンス再生

SPICA通話中に携帯着信した時の挙動を設定します。オンにするとガイダンスを再生します。オフにすると強制保留します。

### 受話音量

ベースの受話音量を調整します。iPhoneの音量ボタンを最大にしても音量が小さい場合、受話音量を大きくしてください。

### Bluetoothで通話する

Bluetoothの音声入出力機器を接続している場合、通話をBluetoothで行うか、iPhone本体のスピーカ・マイクで行うかを設定します。オフにすると、Bluetoothを利用しません。(初期値:オン)

※着信音は、Bluetooth機器が接続されていれば、Bluetooth機器で鳴動します。

### サンプリングレート

Bluetoothの音声入出力機器を接続している場合、通話音声が悪化する場合があります。その際にこちらをオンにして任意の値に変更してください。(初期値:オフ、44.1 kHz)

※オンにした場合

通話開始時にBluetooth機器に音声を出力するため、接続音が2回、もしくは3回鳴る場合があります。通話開始時に若干の無音状態が発生します。

# 設定の初期化

SPICAの設定と通話履歴を初期化できます。連絡先は消去しません。




「初期化実行」をタップして「はい」を選択すると、SPICAが自動的に終了して初期化が完了します。



「履歴の全消去」をタップして「はい」を選択すると、通話履歴が全て消去されます。

## ダイヤル画面

iPhoneの電源を入れるとSPICAは自動的にバックグラウンドで動作します。SPICAをタップして起動すると、ダイヤル画面が表示されます。



The screenshot shows the SPICA dialing interface. At the top, a status bar displays '312' and '登録成功'. Below it is a text input field containing '1' and a delete button. A numeric keypad follows, with buttons for digits 1-9, \*, 0, and #. At the bottom, there is a large '発信' (Send) button and four icons for '履歴' (History), 'ダイヤル' (Dial), '電話帳' (Contacts), and '設定' (Settings).

①	電話番号表示	ダイヤルした番号を表示します。タップすると番号を編集することができます。
②	ステータス表示	アプリの登録状態を表示します。
③	削除	ボタンをタップすると①で表示された番号を1桁削除します。長押しすると全て削除します。
④	ダイヤルパッド	ダイヤルボタンをタップして電話番号を入力します。1～9はワンタッチキーを割り当てることができます。(長押ししてワンタッチ発信)
⑤	発信ボタン	①で表示した番号に発信します。長押しするとリダイヤルします。
⑥	履歴	発着信履歴を表示します。
⑦	ダイヤル	ダイヤル画面を表示します。
⑧	電話帳	連絡先、共通電話帳、ワンタッチを表示します。
⑨	設定	SPICAの設定画面を表示します。



## 動作状態の確認

ステータス表示等でSPICAの動作状態を確認できます。

## 正常

登録が成功し発着信する準備ができると「登録成功」と表示され、緑色のアイコンが表示されます。



グローバルアカウント



ローカルアカウント

 312

登録成功

## 異常

ネットワーク接続異常やパスワードエラーなど何らかの問題が発生すると、赤やオレンジのアイコンが表示されます。

 312

登録失敗



# 電話をかける

SPICA専用の画面から内線、外線の電話発信をする事ができます。



①SPICAアイコンをタップします。

ダイヤルパッド画面で相手先の電話番号を入力します。画面上部にダイヤルした番号が表示されます。



②発信ボタンをタップすると発信します。

③発信すると画面が変わります。ダイヤルした番号、または連絡先に登録していれば名前が表示されます。

④発信中に切断ボタンをタップすると発信を中止します。



⑤相手が電話に応答すると「通話中」と表示され通話が開始されます。通話相手と通話時間が表示されます。

⑥通話中に切断ボタンをタップすると通話が終了します。



## 短縮ダイヤル

ワンタッチキーを設定すると、ダイヤルパッドを長押しすることで該当の短縮番号に発信できます。

## 連絡先から発信する

SPICAの電話帳タブで発信先を選択して発信できます。



- ①電話帳タブをタップすると、iPhone標準の連絡先アプリが読み専用で開きます。  
iOS7とiOS8以降で表示方法が少し違います。  
※iOS8以降の場合『リンク済連絡先』内の電話番号はタップしても反応しません。
- ②発信したい相手を選択し、電話番号をタップします。
- ③選択した番号が表示されます。
- ④発信ボタンをタップすると発信します。

## 注意事項

SPICAで連絡先を編集することはできません。

# 共通電話帳を手動同期する

SPICA/PBXまたはクラウドサービスから電話帳をダウンロード(同期)します。



プライマリSPICA/PBX  
とセカンダリ  
SPICA/PBXに接続し  
ている場合のみ表示さ  
れます

- ① 設定 > 共通電話帳設定で共通電話帳の同期元を設定します。
- ② 電話帳メニューの「共有」をタップし共通電話帳を開きます。電話帳画面をタップしたまま下方向にスワイプします。
- ③ プライマリアカウントとセカンダリアカウントを設定している場合、どちらと電話帳を同期するか選択する画面が表示されます。

## 注意事項

SPICA/PBXと同期する際、SPICA/PBXの設定画面の操作が必要になる場合があります。詳細は「SPICA/PBXユーザ画面マニュアル」を参照してください。

SPICA/CloudはSPICA/PBXの共通電話帳を使用できません。

# 共通電話帳を自動同期する

SPICAと同期しているSPICA/PBXの共通電話帳、またはクラウドサービスのクラウド電話帳を1日に1回(深夜2時-5時の間)自動的に更新します。



- ① 設定を開きます。
- ② 共通電話帳設定を開きます。
- ③ 「自動で更新する」をオンにします。

## 注意事項

SPICA/PBXの共通電話帳を自動更新する際、プライマリアカウントで接続しているSPICA/PBXの電話帳データを更新します。セカンダリアカウントが接続されているSPICA/PBXのデータを更新したい場合は、手動での更新、もしくはプライマリとセカンダリアカウントの設定を入れ替えてご利用ください。

SPICA/PBXの共通電話帳の自動更新を利用する場合、SPICA/PBXのファームアップデートが必要な場合があります。

SPICA/CloudはSPICA/PBXの共通電話帳を使用できません。

# 共通電話帳を編集する

クラウドサービスの電話帳を編集できます。(SPICA/PBXの電話帳は編集不可)



- ① 編集または削除する場合は該当の電話帳を長押しします。
- ② 追加する場合は+ボタンをタップします。
- ③ 各項目を編集して保存ボタンをタップするとクラウドサービスに保存されます。
- ④ 削除ボタンをタップして「はい」を選択すると電話帳が削除されクラウドサービスからも削除されます。

SPICA/PBXの電話帳の場合、編集画面を開くことができますが変更不可で表示されます。

## 注意事項

クラウドサービスの電話帳(クラウド電話帳)は他のSPICAも同期可能です。変更した内容は即時クラウドサービスに反映されるため、クラウドサービスの公開範囲の設定に従って他のユーザの共通電話帳も書き換わります。

## 共通電話帳から発信する

SPICA/PBXまたはクラウドサービスと同期した電話帳を利用できます。

① 電話帳タブをタップします。

② 共通電話帳をタップすると共通電話帳が表示されます。該当の電話帳をタップします。

③ 選択した番号が表示されます。

④ 発信ボタンをタップすると発信します。



# 履歴

SPICAの履歴タブで発信先を選択して発信できます。

- ①履歴タブをタップすると、履歴画面が表示されます。
- ②該当の履歴をタップするとダイヤル画面に表示されます。

## 注意事項

iPhone標準の履歴(電話アプリ)を起動してSPICA経由で発信することは出来ません。



アイコン	状態
	不在着信
	着信
	発信
	着信拒否/発信専用

- 携帯発信した履歴は緑色のセルになります。
- プレフィックス付き発信してもプレフィックス番号は表示されません。
- 発信者が番号を通知していない着信は、「非通知」と表示されます。
- グループ着信の場合に他の内線が応答したときは「XXXが応答済」と表示されます。



着信拒否を表示したくない場合は「着信拒否除外」を選択します。

※アプリを再起動しても設定は選択は維持されます。

削除したい履歴の上でスワイプすると赤い削除ボタンが現れます。

赤い削除ボタンをタップすると一件削除できます。

※全て消去する場合は、設定タブ>初期化>履歴の全消去で行います。

電話番号が連絡先や共通電話帳、ワンタッチに登録されていれば、その名前が表示されます。



# 履歴の詳細情報

履歴の詳細を表示します。また、番号を連絡先に登録できます。



①[連絡先作成]ボタンを押すと新規連絡先を作成するか、既存の連絡先に追加できます。

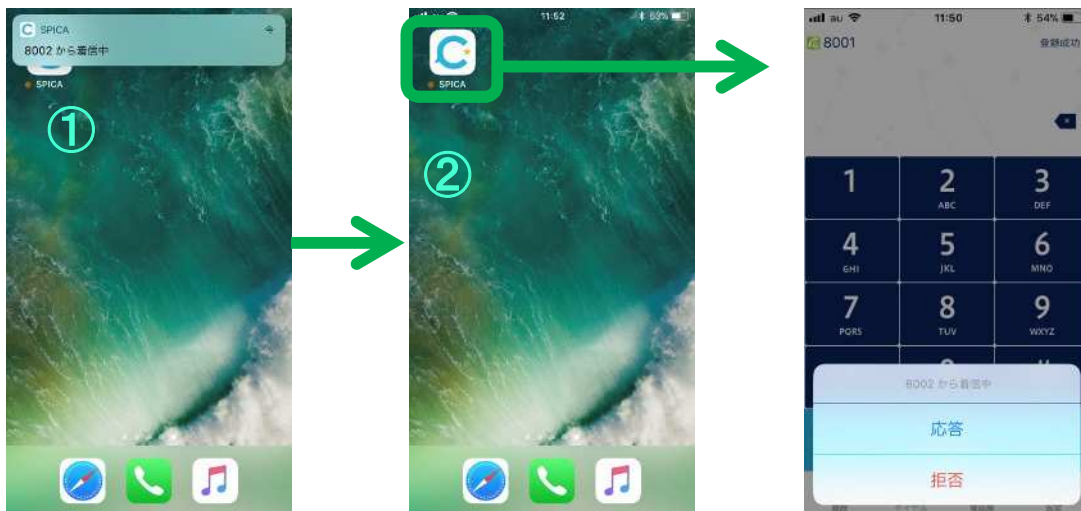
②共通電話帳設定がクラウドサービスの場合、履歴からクラウドサービスの共通電話帳に登録することができます。

[共通電話帳(クラウドサービス)に追加]ボタンを押すと登録画面に移動します。



## 電話をうける(1)

SPICAがバックグラウンドで、iPhoneがスリープ状態ではないときに着信すると着信が通知されます。



- ①通知後、iPhone本体の設定によっては通知が消えますが、SPICAは着信状態のままです。
- ②応答する場合はSPICAアイコンをタップします。
- ③SPICAが起動すると着信中の状態になっています。

## 通知をタップした場合



- ①通知をタップするとSPICAが起動します。着信中の状態になっています。

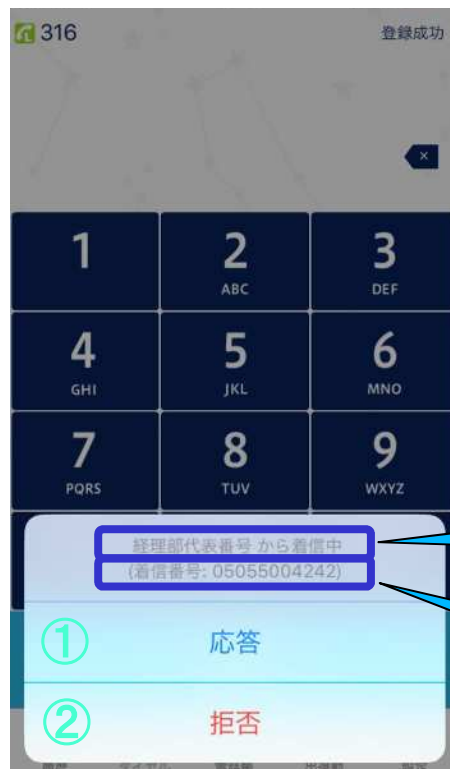
## 電話をうける(2)

SPICAがフォアグラウンド状態のときに着信すると、応答ボタンと拒否ボタンが画面の下から現れます。

SPICAが起動している状態のときに着信すると「応答」または「拒否」することができます。拒否した場合、発信元では話中音が聞こえます。

外線着信の場合、着信回線番号が表示されます。

- ① 応答ボタンをタップして応答します。
- ② 拒否ボタンをタップして着信拒否します。



発信者番号、または名前

着信回線番号

## 電話をうける(3)

iPhoneがスリープ状態でロック中に着信すると、着信が通知されます。  
iOS 8以降のiPhoneは、ロックを解除すると着信音が停止します。



- ①スワイプしてロックを解除します。15秒程度継続すると画面がスリープします。  
iPhoneのボタンを押すと再び着信中のダイアログが表示されます。「スライドで応答」をスライドすると直接SPICA画面を開くことができます。
- ②パスコードの設定をしている場合、パスコードを入力します。
- ③ホーム画面が開いたら、SPICAアイコンをタップします。以後の操作は、前頁と同様です。

## 着信音の停止について

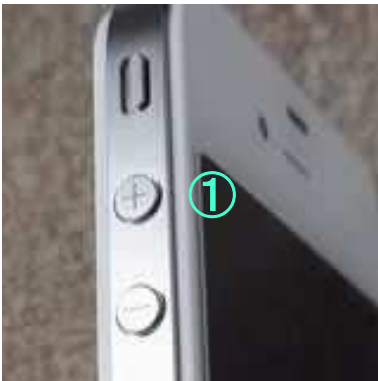
着信音が鳴っている時に着信音を止めたい場合は、サイレントスイッチをオンにしてください。

また、iOS8以降のiPhoneはロック中にスワイプすると着信音が停止します。



## 通話中の音量調整

通話中にiPhone側面の音量調整ボタンで音量を調整できます。  
通話中の画面でスピーカー出力とミュートの切替えができます。



①通話中にiPhone側面の音量調整ボタンの+と-で音量調整が可能です。



②通話中にマイクアイコンをタップすると、マイクの有効・無効を切替える事ができます。

③通話中にスピーカーアイコンをタップすると、スピーカーの有効・無効を切替える事ができます。

## プッシュ信号を送る(DTMF)

通話中にダイヤルパッドをタップするとプッシュ信号を相手に送ることができます。



- ①通話中にダイヤルパッドアイコンをタップすると、ダイヤルパッドが開きます。
- ②戻るボタンで元の画面に戻ります。
- ③切断ボタンで通話を切断します。

## 保留・保留解除

通話中に保留ボタンを押して相手を自己保留できます。保留解除も自分で行います。

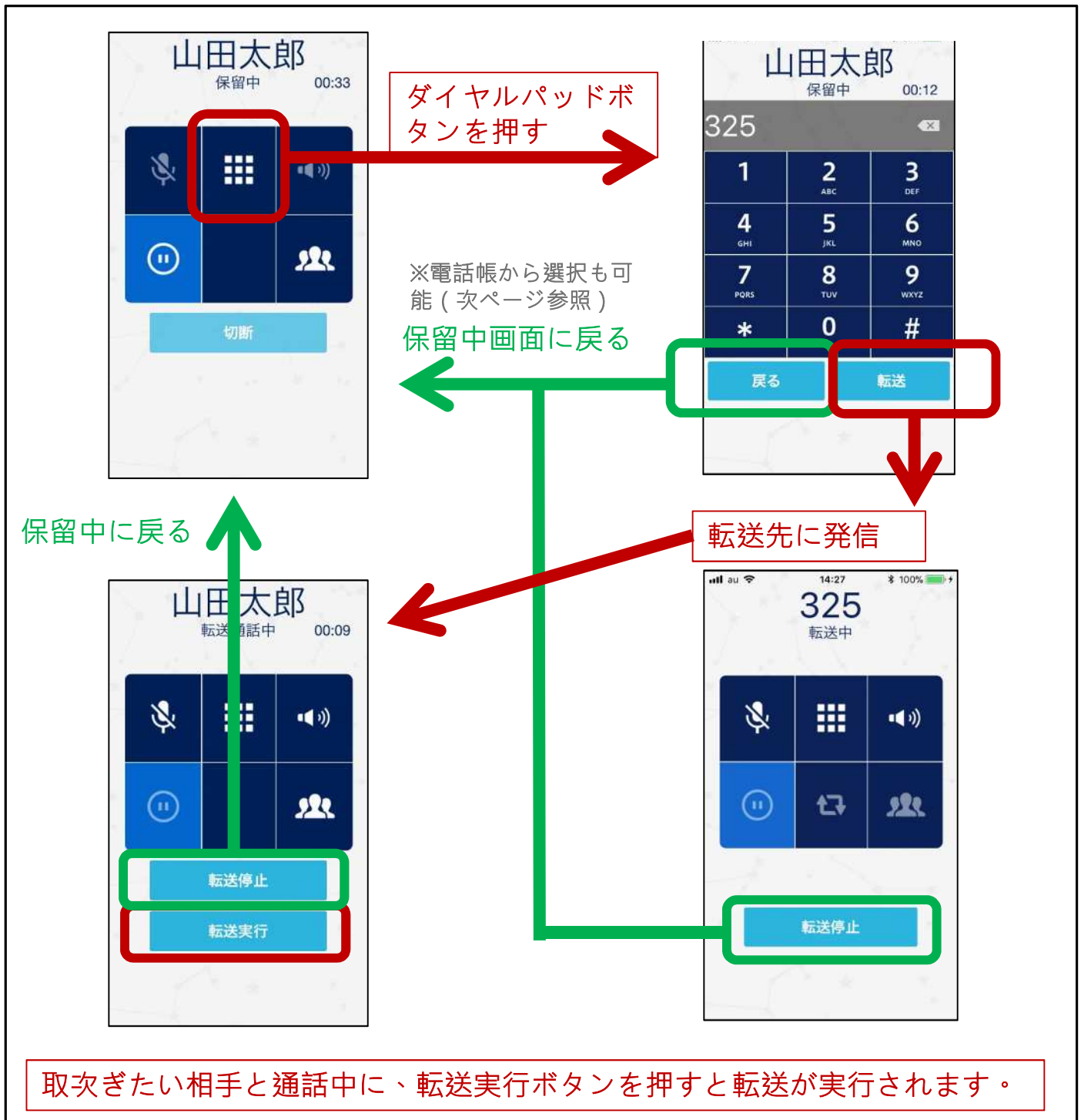


- ①通話中に保留ボタンを押すと保留します。
- ②保留中に保留ボタンを押すと保留解除します。



# 保留・転送

取り次ぎ転送をすることができます。保留した後、転送相手をダイヤルして通話した後転送を実行します。



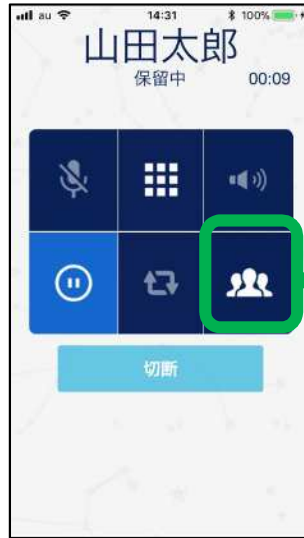


# 保留・転送(連絡先参照)

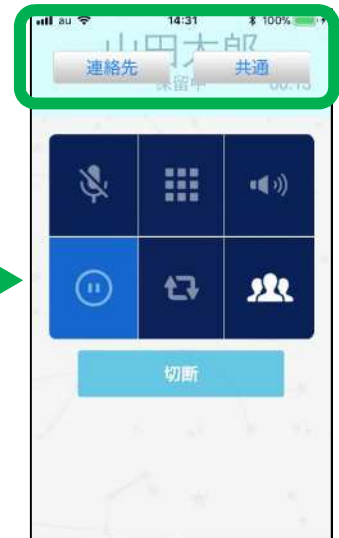
保留した後、連絡先を参照して転送先に発信できます。



① 保留



② 右下の電話帳ボタン



③ 電話帳を選択 ※



④ 転送したい相手を選択



⑤ 転送ボタンで発信



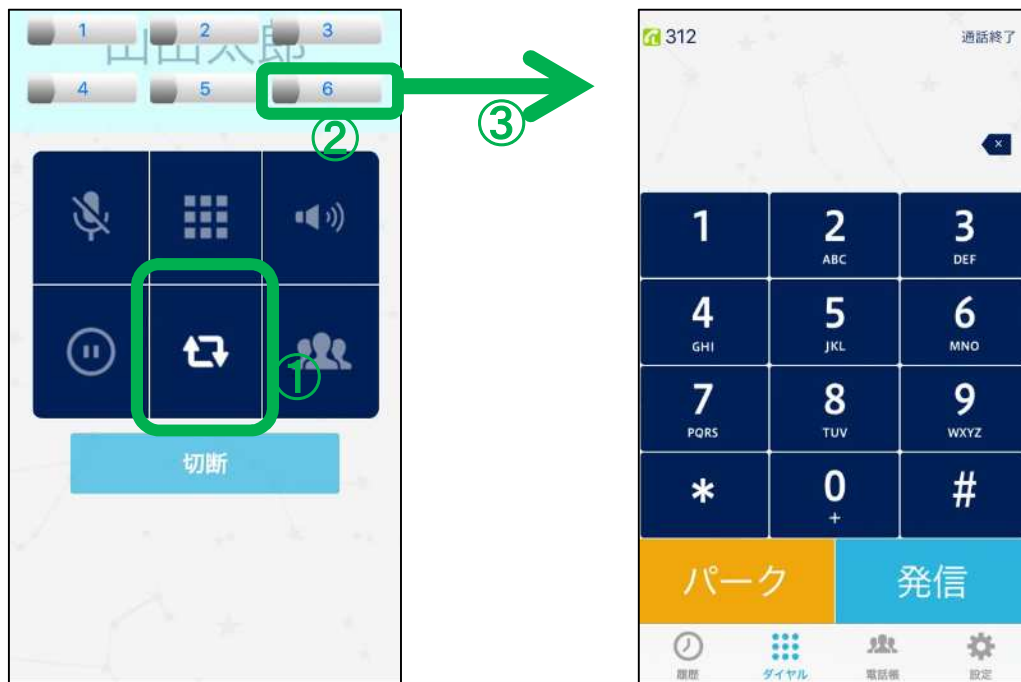
⑥ 通話後、転送を実行

※「連絡先」→ iPhone本体の電話帳

「共通」 → SPICA/PBX、もしくはクラウドサービスの電話帳  
共通電話帳の設定は、P.34の設定項目をご確認下さい。

## パーク保留

通話中にパーク保留ボタンでパーク保留(ボタン保留)できます。



- ①通話中に下段の真ん中がパークボタンです。タップするとパーク保留ボタンが現れます。もう一度タップすると元に戻ります。
- ②消灯しているパーク保留ボタンを押すと、通話をそのボタンに保留します。通話相手には保留音が聞こえます。
- ③自動的にダイヤル画面に戻ります。

## パーク保留を取る

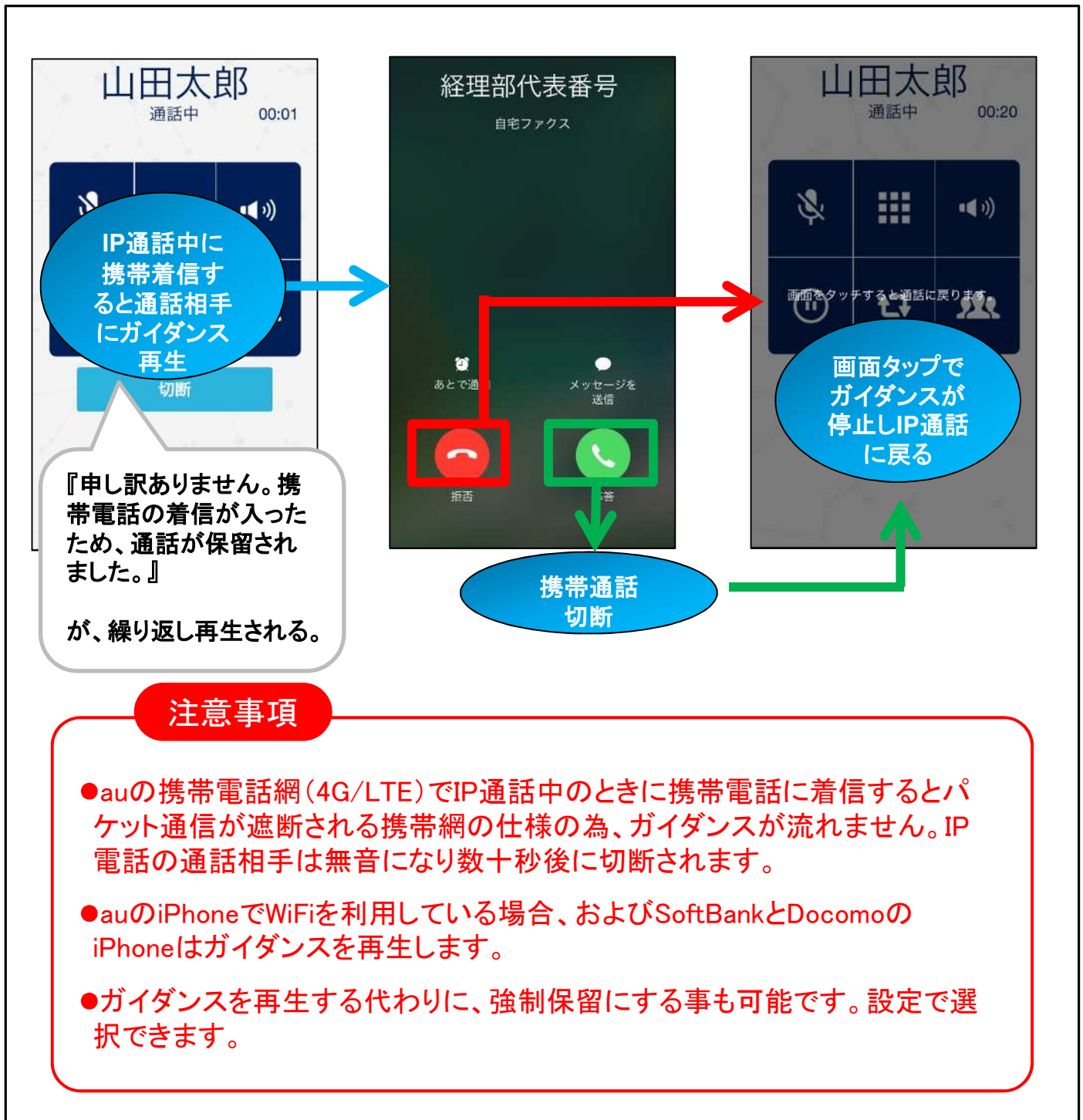
パーク保留ボタンを押すと、そのボタンの保留を取ることができます。



- ①パーク保留が入っているとダイヤル画面に『パーク』ボタンが現れます。
- ②タップすると上部から6つのパーク保留ボタンが表示されます。もう一度タップすると元に戻ります。保留されているパーク保留ボタンがオレンジ色に点灯します。
- ③点灯しているパーク保留ボタンをタップするとそのボタンの保留を取ることができます。

# IP通話中の携帯着信

SPICAでIP通話中に、携帯電話番号に着信があると、携帯電話の通話が優先されます。IP通話にはガイダンスが再生されます。



## 注意事項

- auの携帯電話網(4G/LTE)でIP通話中のときに携帯電話に着信するとパケット通信が遮断される携帯網の仕様の為、ガイダンスが流れません。IP電話の通話相手は無音になり数十秒後に切断されます。
- auのiPhoneでWiFiを利用している場合、およびSoftBankとDocomoのiPhoneはガイダンスを再生します。
- ガイダンスを再生する代わりに、強制保留にする事も可能です。設定で選択できます。

# ワンタッチキーの登録

「電話帳」タブでワンタッチキーの登録が可能です。登録したワンタッチキーをタップするとダイヤル画面が表示されます。



追加ボタンを押すとワンタッチキーの追加ができます。保存ボタンをタップするとワンタッチキーが登録されます。



手動設定は連絡先からワンタッチキーに登録する番号を選択できます。登録したワンタッチキーは自動的に[1]～[9]が採番されます。

# ワンタッチキーの編集・削除

ワンタッチキーの編集と削除を行うことができます。



該当のテーブルをスワイプすると削除ボタンが現れます。



編集ボタンをタップした後、編集したい項目をタップすると編集画面に移動します。

編集画面で保存ボタンをタップすると変更が保存されます。

## ワンタッチキーの移動

ワンタッチキーの並び順を変更できます。[1]～[9]は上から採番されます。



①編集ボタンをタップします。

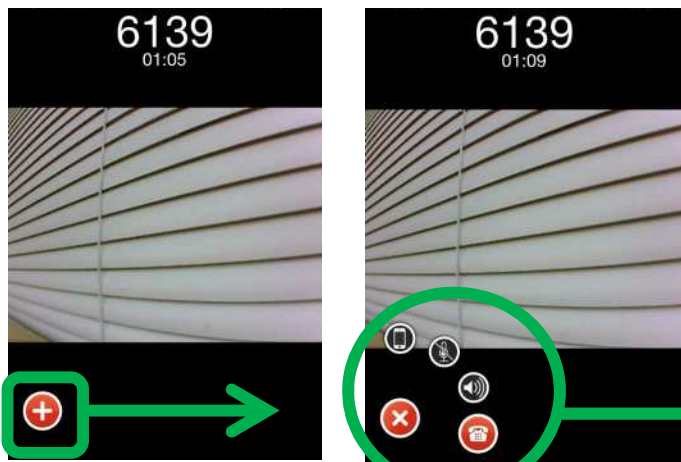
②該当のテーブルの右はじを長押しします。

③該当のテーブルを移動できるようになります。移動した後、短縮番号[1]～[9]が採番されます。完了ボタンで登録します。

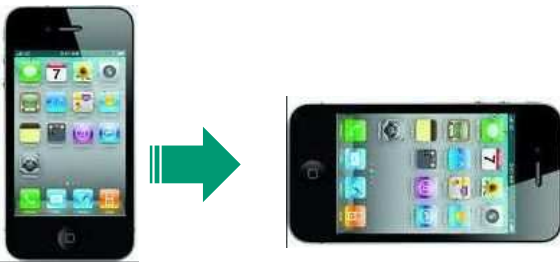
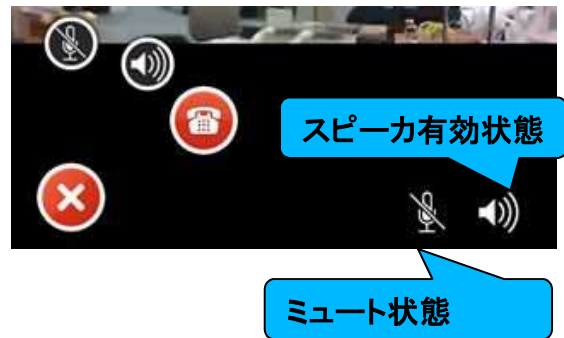


# SIPカメラの視聴

SIPカメラの映像を見ることができます。  
SIPカメラの内線番号に発信すると自動的に映像が表示されます。



+ボタンをタップすると“ミュート”“スピーカ”“切断”ボタンが現れます。  
通話開始時、音声も通っています。



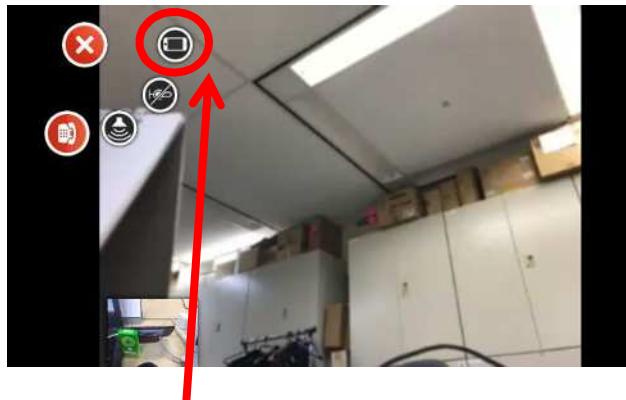
映像表示中にiPhoneを右または左向きで横にすると、表示が自動的に切り替ります。



- 表示が切り替わるのに2～10秒程時間がかかります。
- iPhoneを逆さにしても表示は切り替りません。
- 設定によって画面表示が横向き固定になります。(P.22参照)

# 内線ビデオ通話

SIPビデオフォンと内線ビデオ通話ができます。  
内線発信時、『ビデオ通話』を指定することでビデオ通話ができます。



カメラの切り替えボタンです。このボタンを押すことで、相手に送信する自カメラ映像を、内カメラ、外カメラと交互に切り替えることができます。

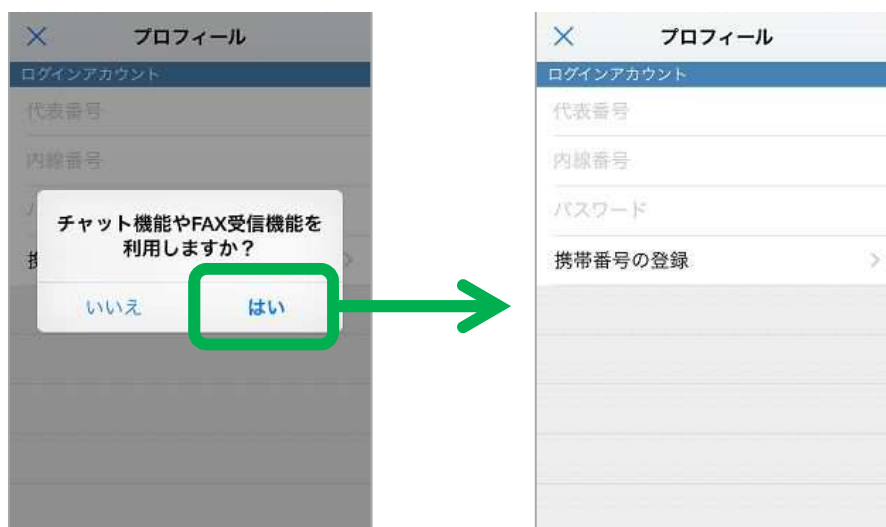
※通話開始時、画面左下にある+ボタンを押すことで、切り替えボタンが表示されます。

## 注意事項

- ご利用にあたって、事前に以下の設定が必要となります。  
設定＞接続設定＞コーデック設定＞ビデオ通話
- 映像品質上の問題があるため、スマートフォン同士での内線ビデオ通話は推奨いたしません。
- 負荷が高く動作が遅い為、iPhone4では内線ビデオ通話機能をご利用いただけません。(対応機種:iPhone4S以降)
- SIPビデオフォンとビデオ通話をするときは、iPhoneを横向きにして通話してください。

# チャット利用登録(1)

最初にチャットタブを開くと利用登録画面が表示されます。SPICA/PBXで作成したアカウントでログイン、または携帯電話番号を登録します。



最初にチャットタブを開くと、確認ダイアログが表示されます。

「はい」を選択するとログイン画面が表示されます。

「いいえ」を選択すると表示設定のチャットの項がオフになり、ダイヤル画面に戻ります。その後SPICAを再起動すると、チャットタブが表示されなくなります。

SPICA/PBXで作成したアカウントか、携帯番号か、いずれかを登録します。

## 代表番号・内線番号・パスワード

SPICA/PBXで作成したチャットアカウントでログインできます。管理者から通知された「代表番号」「内線番号」「パスワード」を入力してください。

※同じ代表番号を登録したチャットユーザ同士のみチャットが可能です。

# プロフィールの編集

利用登録を行った後、自分のプロフィールの設定を行ってください。  
機種変更で同じIDを再登録した場合も、保存ボタンを押してください。



自身のプロフィールを編集します。プロフィールの「名前」「ひとこと」は相手に公開されます。

## プロフィール画像

画像をタップしてカメラで撮るかアルバムから画像を選択します。

## 名前

名前を登録します。クラウドサービスアカウントでは変更できません。

## ひとこと

ひとことを設定します。

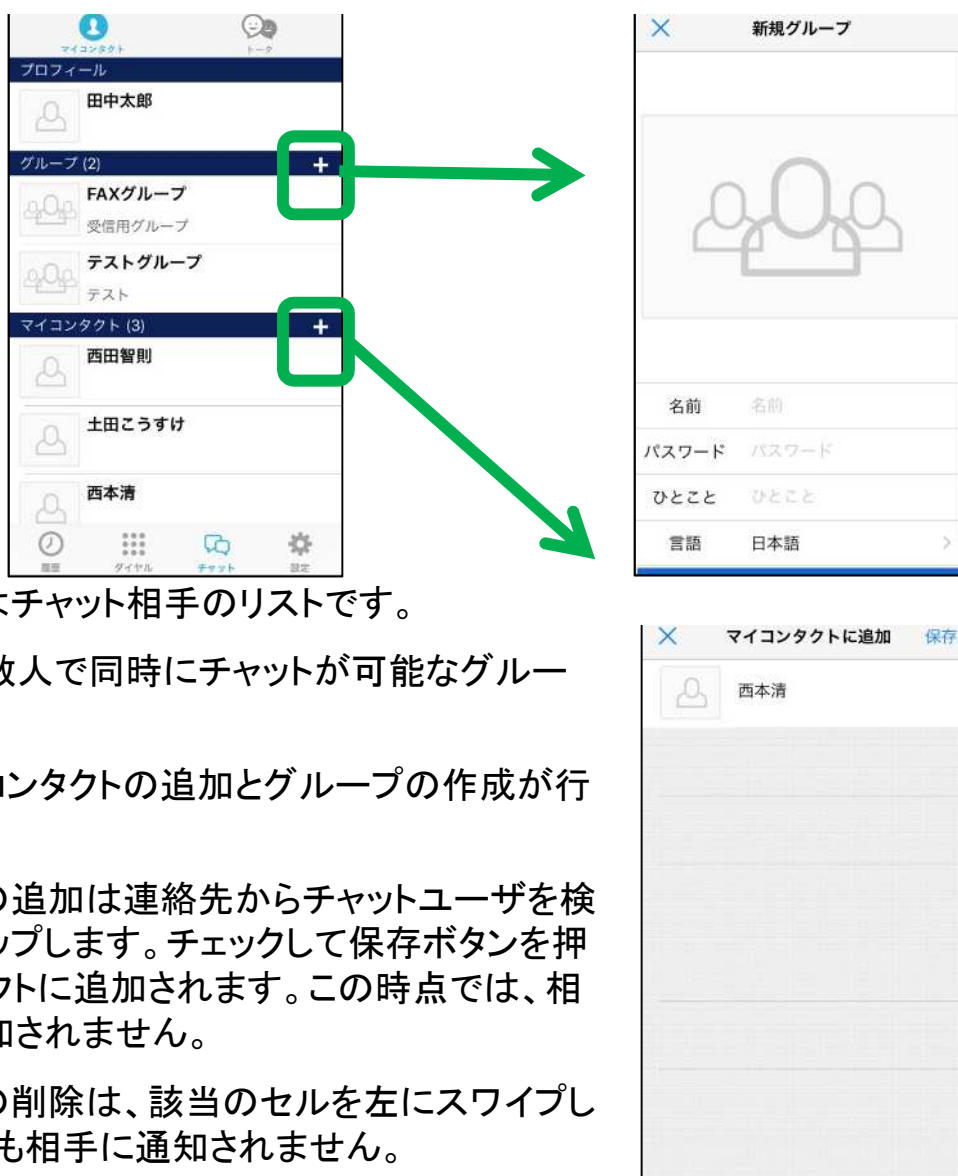
## 言語

言語を設定します。言語は以下の動作に影響します。

- システムから通知される自動通知メッセージの言語
- スタンプの言語
- ✓ スタンプは日本語、または英語のみになります。他の言語を選択した場合は、日本語のスタンプになります。

## マイコンタクト・グループの作成

右上の+からマイコンタクトの追加やグループの作成が可能です。  
自分の連絡先からチャットユーザを検索します。



マイコンタクトはチャット相手のリストです。

グループは複数人で同時にチャットが可能なグループチャットです。

+ボタンでマイコンタクトの追加とグループの作成が行えます。

マイコンタクトの追加は連絡先からチャットユーザを検索してリストアップします。チェックして保存ボタンを押すとマイコンタクトに追加されます。この時点では、相手には何も通知されません。

マイコンタクトの削除は、該当のセルを左にスワイプします。削除しても相手に通知されません。

グループは誰でも作成できます。グループにパスワードを設定することができます。パスワードを設定したグループはチャットを開始するときにパスワードの入力が必要です。

# グループへの招待とキャンセル

作成したグループ、または参加中のグループにメンバーを招待できます。



グループの「メンバーを招待する」をタップすると、マイコンタクトから招待可能なユーザを表示します。招待するユーザを選択して保存ボタンをタップすると、グループメンバーと招待したユーザに通知されます。



招待中のユーザをスワイプすると削除ボタンが現れます。削除ボタンを選択すると、招待をキャンセルできます。

グループオーナーまたは招待した人が、招待をキャンセルすることができます。

# オーナー機能(1)

オーナーはメンバー削除やグループの編集・削除ができます。



オーナー権限を持つメンバーは、星マークが表示されます。また、オーナー権限を持つメンバーについては編集ボタンも表示されます。



## メンバー削除

削除するメンバーをスワイプすると削除ボタンが表示されます。

削除ボタンを押下すると、グループから削除され、グループメンバーと削除されたメンバーに通知されます。



# オーナー機能(2)



## グループ編集・削除

編集ボタンを押下すると、グループ編集画面が表示されます。

グループ画像、名前、パスワード、ひとこと、オーナー、システムからグループに送信される自動通知メッセージの言語の変更ができます。

保存ボタンを押下すると、編集した内容を保存できます。

削除ボタンを押下すると、グループを削除できます。

### 注意事項

- グループを削除すると、そのグループのチャットメッセージを見ることができなくなります。

## オーナーの変更



グループオーナーを変更する場合は、オーナー名をタップし、オーナー権限を譲渡するメンバーを選択することで、変更することができます。

### 注意事項

- 保存ボタン押下後、グループを更新するため、必ずアプリの再起動を行ってください。

# グループの脱退

グループメンバーはグループから脱退できます。



グループメンバーはグループから脱退することができます。グループ一覧の該当のセルをスワイプすると、削除ボタンが表示されます。削除ボタンをタップして脱退すると、グループメンバーに通知されます。

脱退しても、脱退したユーザのチャットメッセージは残ります。

オーナーは脱退することができません。

## 招待されているグループの参加

グループに招待されると、「NEW」マークが付いたグループが表示されます。



招待されてるグループへの参加か、辞退を選択します。

参加、または辞退を選択すると、グループメンバーに通知されます。

トーク画面は自分の個別チャットとグループチャットの履歴を表示します。新着メッセージがあると、トークタブにバッジが表示されます。



自分のマイコンタクトに登録していないユーザからメッセージを受信すると、右上の図のダイアログが表示されます。

「はい」を選択すると、マイコンタクトに登録して、チャットを開始します。

マイコンタクトに登録した時点では、相手に何も通知されません。

「いいえ」を選択すると、受信したメッセージを削除します。

トーク履歴を左にスワイプすると履歴から削除できます。チャットメッセージを受信するか、またはマイコンタクトからチャットを開始すると、トーク履歴に再び表示されます。

# チャット

チャットは、メッセージ、画像、動画、録音データ、位置情報、スタンプを送ることができます。



自分のメッセージが常に右側に緑色の吹き出しで表示されます。

メッセージ中のURLをタップするとSafariが開きます。

チャットの一番上に移動すると自動的にリロードされメッセージが上部に追加されます。

検索ボタンのタップで検索窓が表示されます。検索窓が表示されているときは、自動リロードされません。再び検索ボタンをタップすると検索窓が消えます。



メッセージをダブルタップすると、コピーや辞書検索がポップアップします。

また、自分のメッセージは左に編集ボタンが表示され、タップすると編集画面に移動します。メッセージは最大1万文字まで入力できます。

編集後のメッセージはチャット相手がチャット画面を更新するタイミングで反映されます。また、編集後のメッセージは相手にプッシュ通知されません。

送信されたWord、Excel、PowerPoint、PDF、テキストファイルを開くことができます。



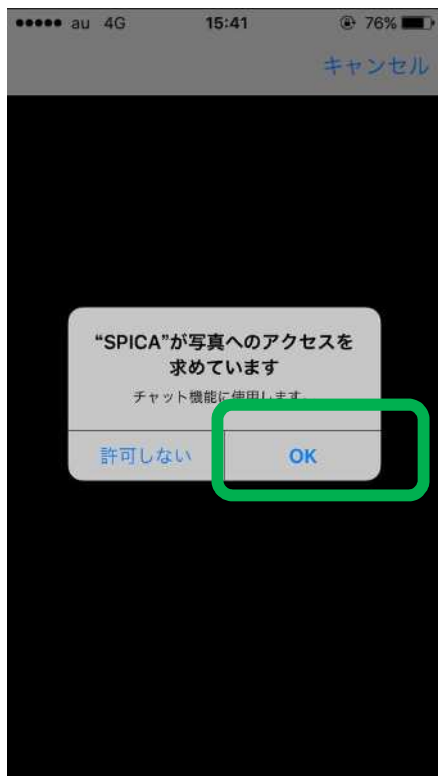
### 注意事項

それぞれのファイル形式を開くことができるアプリを別途インストールする必要があります。PDFファイルは別のアプリは必要ありません。以下のアプリでの動作を確認済ですが、各アプリの正常動作を保証するものではありません。

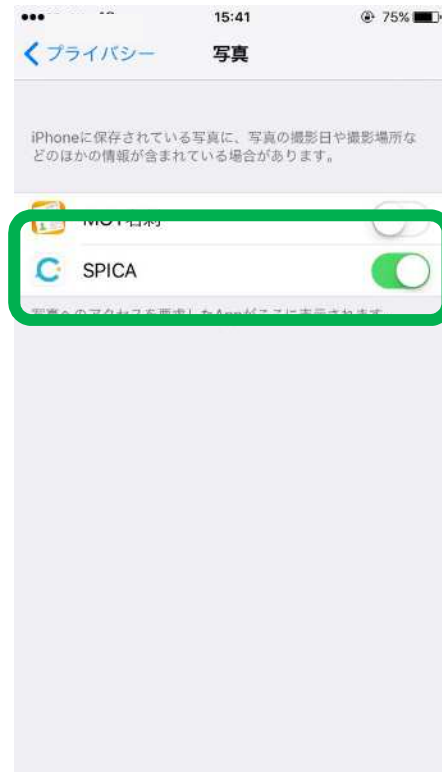
Wordファイル	Microsoft Word, Dropbox
Excelファイル	Microsoft Excel, Dropbox
PowerPointファイル	Microsoft PowerPoint, Dropbox
テキストファイル	Wrix, Dropbox

## 写真の送信について

チャット画面で写真を送信する場合、写真へのアクセスを許可してください。



初めて写真を送信するとき写真へのアクセスを求めるダイアログが表示されますので、「OK」を選択してください。

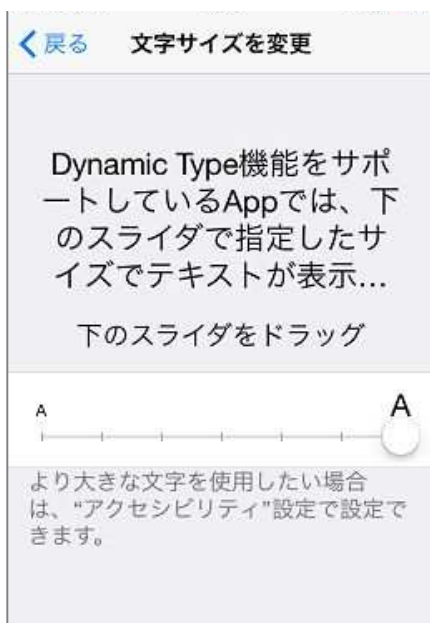


写真が表示されない場合  
設定＞プライバシー＞写真  
で「SPICA」がオンになっているか確認してください。



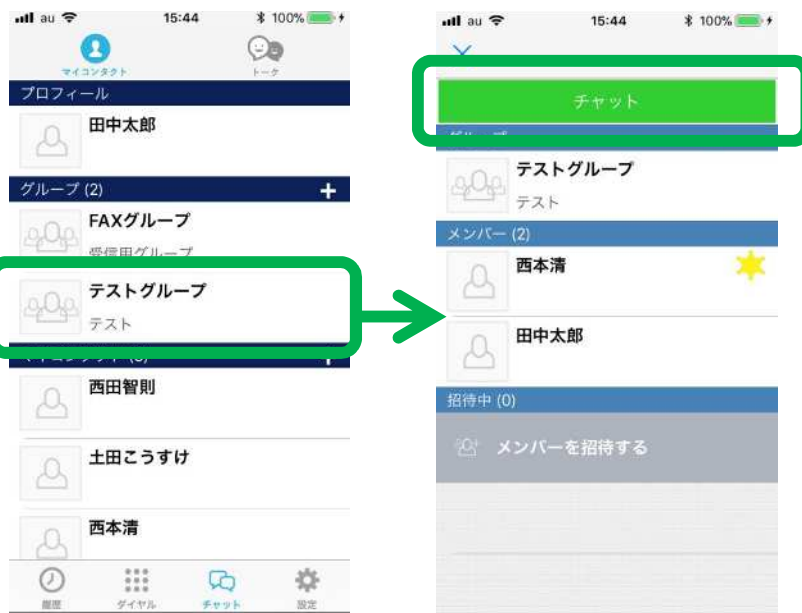
# 文字の大きさの設定

チャット画面の文字の大きさを変更することができます。  
 設定アプリ>画面表示と明るさ>文字サイズを変更 で調整します。



# グループチャット

グループチャットの使い方は一対一のチャットと同じです。  
グループチャットでの発言はグループ内の全メンバーに通知されます。



グループチャットの場合、マイコンタクトに登録していないユーザともチャットすることができます。チャットを送信するとグループメンバー全員に通知されます。



アイコン画像をタップするとプロフィール画面が表示されます。Chatボタンをタップすると個別チャットを開始できます。

## 電話をかける(SPICA)

チャット画面からSPICAで発信することができます。



相手のアイコンをタップするとプロフィール画面が表示されます。相手がマイコンタクトに登録されている人であれば、『携帯番号』にボタンが表示されます。タップすると相手の番号にSPICAで発信します。



相手がマイコンタクトに登録されていない場合、『携帯番号』に何も表示されず、SPICAで発信できません。

# PDFファイルを共有する

チャットで受信したPDFファイルを他のアプリに共有することができます。



右上のメニューアイコンを押下すると、メニューが表示されます。

「次で共有」の項目をタップすると共有アプリ選択画面が表示されます。

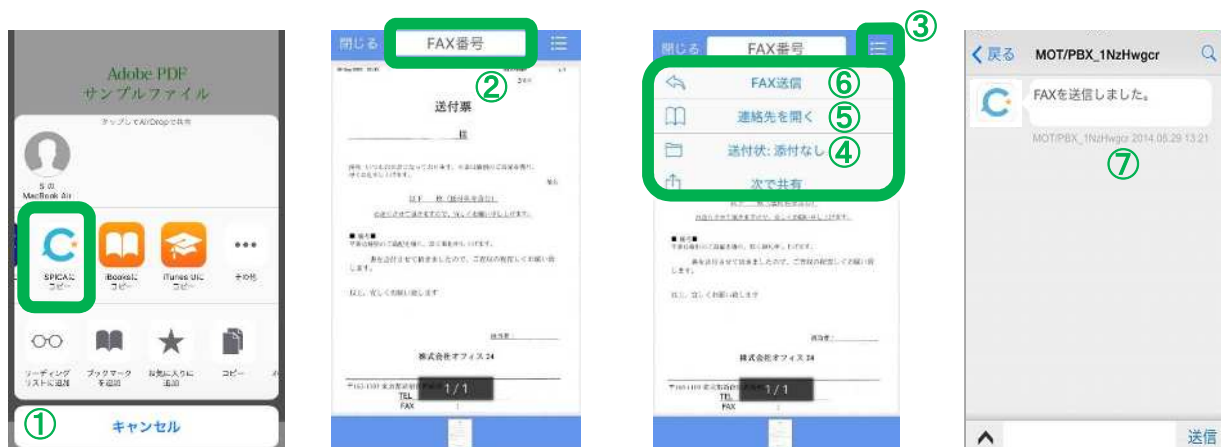


PDFファイルに対応しているアプリのみ、PDFファイルを共有することができます。

# FAXを送信する

PDFファイルを開いてFAXを送信することができます。

※FAXの送受信に対応したSPICA/PBXのバージョンアップが必要です。



①ブラウザ等のアプリでPDFファイルを開きます。「SPICAで開く」を選択します。  
※PDFファイルを開く事ができるアプリを利用します。

例) Safari、Dropbox、グーグルドライブ

②SPICAが起動しPDFファイルが表示されます。「FAX番号」をタップして、送信先のFAX番号を直接入力することができます。

③メニューアイコンをタップすると、メニューが表示されます

④「送付状」をタップすると、添付したい送付状を選択して、添付することができます。

⑤「連絡先を開く」をタップすると、連絡先から送信先のFAX番号を選択することができます。

⑥「FAX送信」をタップすると、FAXを送信することができます。

⑦FAX送信後、しばらくするとFAXの送信レポートがチャットで届きます。

# FAXを受信する

FAX機能の受信先としてチャットを設定すると、チャットで受信したFAXを確認できます。



FAXを受信すると、グループに表示されます。

FAX専用のグループとなっており、グループの辞退や参加の選択はできません。グループの作成や編集はSPICA/PBXの設定画面で行われます。

グループチャットに受信したFAXのPDFファイルが投稿されます。

※PDFファイルの保存はできません。



# 出退勤機能の設定(1)

出退勤機能を利用するには、クラウドサービスサービスの加入が必要です。はじめにクラウドサービス設定の設定を行ってください。



## 出退勤

出退勤機能を利用するとき、設定タブ>表示設定>出退勤をオンにします。

## 位置情報登録

オンの場合、タイムカード画面で地図を表示します。打刻するとき青いポイントの位置情報を付けて打刻します。

位置情報はクラウドサービスの画面で確認できます。

## 自動出勤

### 有効

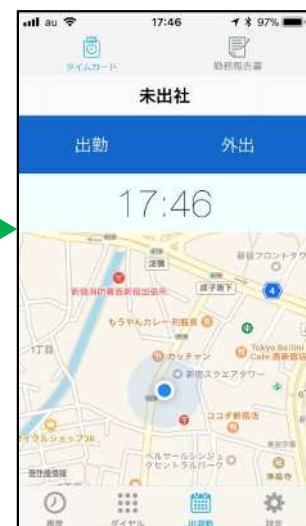
ローカルアカウントが登録成功になったとき、自動的に出勤の打刻をします。自動出勤で出勤する場合、位置情報は付きません。

### 無効(通知のみ行う)

ローカルアカウントが登録成功になったとき、「未出社」または「外出中」の場合に通知を行います。「打刻する」を選択するとタイムカード画面が開きます。

### 無効

自動出勤機能は動作しません。



※SPICA/Cloudではローカルアカウントを利用しないため、自動出勤の利用はできません。手動での打刻をご利用ください。



# 出退勤機能の設定(2)



## 通知イメージ

iOS10以降の端末



iOS9以前の端末



## 出勤通知機能

オンの場合、時間・曜日設定に合わせて、通知を行えます。ローカルアカウントがご利用できない場合や、自動出勤機能がうまく動作しない場合にご利用ください。

※設定後、SPICAを再起動してください。

## 時間・曜日設定

### 時間設定

通知を行う時間を設定できます。

### 曜日設定

チェックマークの曜日に通知を行います。

タイムカード画面で打刻します。



### 現在の状況

画面上部に現在の状況が表示されます。

### 打刻ボタン

現在の状況に応じて打刻ボタンが表示されます。

### 打刻時間

現在時刻が表示されます。

- ✓ クラウドサービスで設定したタイムゾーンの時刻が表示されますので、iPhone本体の時刻と一致しない場合があります。

### 現在地

出退勤機能の設定＞位置情報登録がオンの場合、地図が表示されます。現在地が青いポイントで表示されます。打刻すると青いポイントで示された位置情報が付加されます。

- ✓ WiFiがオフの場合は位置情報の精度が悪く、WiFiがオンの場合は位置情報の精度がより正確になります。
- ✓ 屋内・ビルの谷間など衛星通信が行いにくい場所では位置情報の精度が悪くなります。
- ✓ 位置情報を送信するには、設定＞プライバシー＞位置情報サービスでSPICAがオンになっている必要があります。

### 位置情報の精度

Wi-Fiをオンにすると位置情報がより正確になります。

設定

OK

# 勤務報告書(一覧)

勤務報告書で出退勤記録を閲覧・編集できます。



## 表示期間

クラウドサービスの管理設定によって表示期間が決定されます。

## 前月ボタン

前月の勤務表を表示します

## 翌月ボタン

翌月の勤務表を表示します。

## 出退勤時間

出勤時間と退勤時間が表示されます。

## 状況

「休暇」「午前休」「午後休」「遅刻」「早退」が表示されます。

※現在日が緑色のセルになります。

2014/9/3(水)	
前日	翌日
休暇	---
出勤	2014/9/3 08:25
退勤	
備考	
追加	
休憩時間	
休憩時間固定	
変更理由	
変更理由	

2014/9/3(水)	
前日	翌日
出勤	2014/9/3 08:25
9月1日 月	6 23
9月2日 火	7 24
今日	8 25
9月4日 木	9 26
9月5日 金	10 27
退勤	
備考	

2014/9/3(水)	
前日	翌日
外出時間	
追加	
休憩時間	
休憩時間固定	
変更理由	
変更理由	
保存	
削除	

クラウドサービスの管理設定で休憩時間が固定時間制の場合、「休憩時間固定」と表示されます。

クラウドサービスの管理設定で変更理由の入力が必須に設定されている場合、変更理由を入力しないで保存ボタンを押すとエラーになります。

2014/9/3(水)	
開始日時	2014/9/3 00:00
終了日時	2014/9/3 00:00
備考	
適用	

外出時間と休憩時間は複数登録することができます。適用ボタンを押した時点では、まだクラウドサービスに保存されていません。

### 保存ボタン

保存ボタンを押すと、変更がクラウドサービスに保存されます。保存ボタンを押さずに戻ると保存されません。

### 削除ボタン

削除ボタンを押すと該当日の記録が削除されます。

# スマートロック解錠機能(1)

スマートロック(ドアコンシェル)を利用するには、クラウドサービスの契約が必要です。はじめにクラウドサービスの設定を行ってください。

## 設定方法

SPICA設定>表示設定にて「スマートロック」の項目をオンにし、アプリを再起動して下さい。再起動後、以下のようにメニューが追加されます。



## 項目説明

スマートロックメニューを選択し、下記の画面を開きます。  
ドアを解錠する権限があるもののみ一覧に表示されます。  
(権限を付与する方法は別紙クラウドサービスのマニュアルをご覧ください。)



① 総務倉庫  
有効期間 ② 2018/01/05 00:00:00  
③ ~ 期限なし

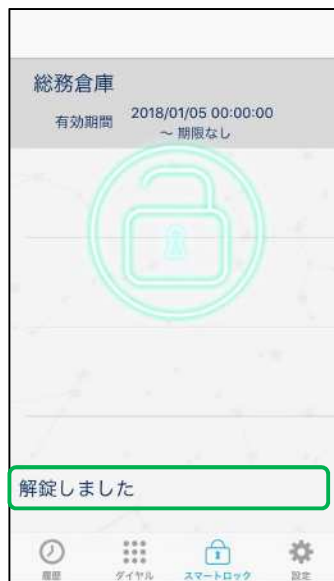
- ①カギ名 : カギの名前を表示します。
- ②有効開始期限 : この日時以降にカギが使用できます。
- ③有効終了期限 : この日時までカギが使用できます。  
期限がない場合、「期限なし」と表示されます。

## 使用方法

ドアの近くで解錠するカギ名を選択します。



【解錠実行中】



【解錠成功】



【解錠失敗】

上図 □ 内に解錠の実行結果が出てきます。

解錠ができなかった場合は、次ページのメッセージ内容とエラーコード対応表をご確認下さい。

※iPhoneのBluetooth機能が「オン」になっていることを確認してください。

※iOS11以上の場合、以下の図のようにiPhoneのコントロールセンターにてBluetoothのマークが青色になっている必要があります。

【解錠可能】



【解錠不可】



## エラーコード対応表

解錠失敗の際、メッセージ欄に「解錠できませんでした。(E-)」と表示された際は、以下のコードを参照して下さい。

エラーコード	状況
E1	プレフィックスの形式が正しくありません。
E2	シリアル番号の形式が正しくありません。
E3	コールバックがありませんでした。
E4	電子錠が要求する通信方式をサポートしていません。
E5	電子錠からの応答が指定した時間内に返ってきませんでした。
E6	ライブラリの内部で不明なエラーが発生しました。
E7	接続に失敗しました。
E8	Service検索中にシステムエラーが発生しました。
E9	Characteristic検索中にシステムエラーが発生しました。
E10	解錠結果通知受信設定中にシステムエラーが発生しました。
E11	指定されたシリアル番号が正しくありません。
E12	指定されたパスワードが正しくありません。
E13	指定された端末識別子が正しくありません。

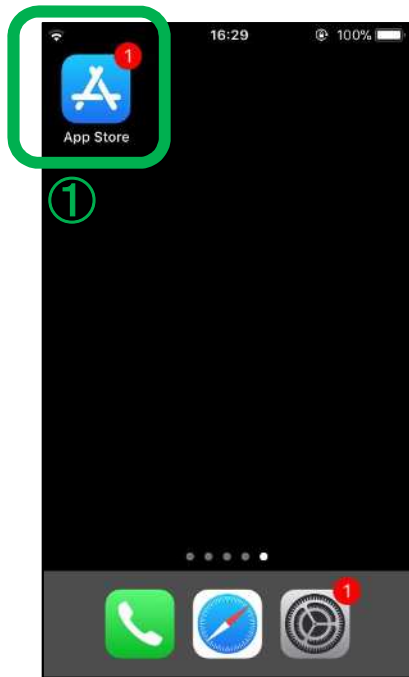
## 注意事項

- スマートロック機能を利用するには、クラウドサービスの契約が必須です。
- 本機能はiPhoneのBluetooth機能を利用します。
- 弊社から販売されるスマートロック(ドアコンシェル)のみで、本機能を利用できます。



# バージョンアップ

SPICAのバージョンアップはApp Storeアプリで実施します。



①iPhoneアプリに更新が存在すると、App Storeアイコンに更新できるアプリ数を示したバッジが現れます。

②App Storeアイコンをタップして起動します。アップデートタブに更新可能なアプリが表示されています。アップデートボタンをタップしてアップデートをします。

すべてをアップデートボタンをタップすると、SPICA以外のアプリも合わせてアップデートされます。

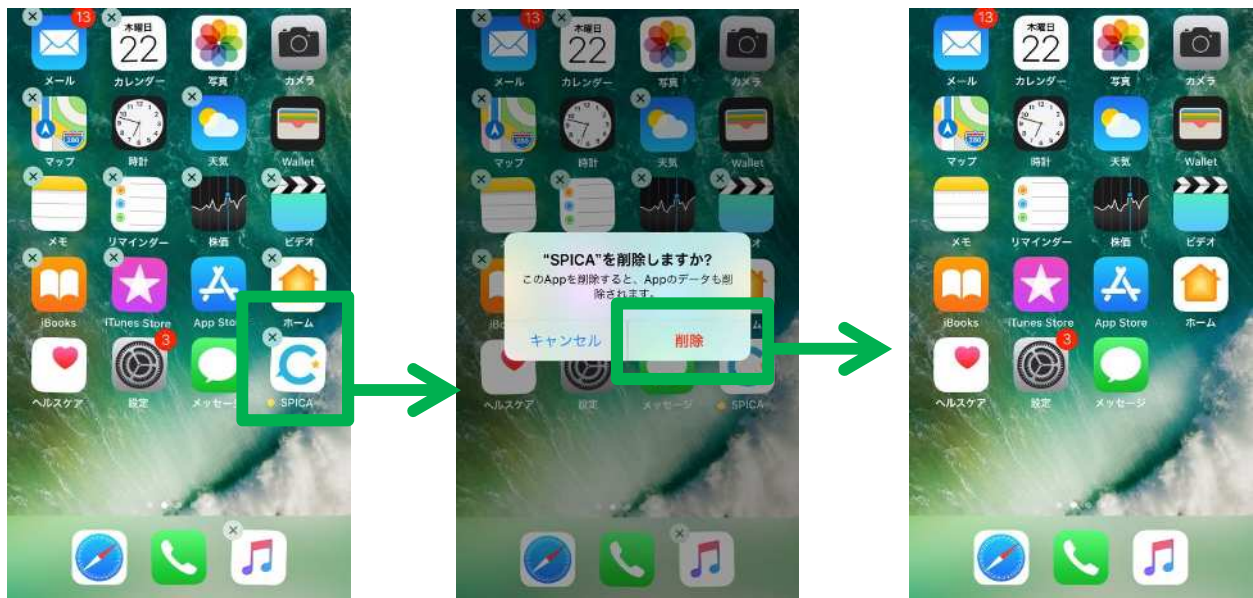
## 注意事項

バージョンアップ時にSPICAが自動的に停止しますので、バージョンアップが完了した後、SPICAをタップして起動してください。

# アンインストール

SPICAをアンインストールすると設定情報やSPICAの通話履歴が消去されます。

SPICAをアンインストールするとSPICAの設定情報やSPICA上の通話履歴が消去されます。iPhone本体の通話履歴は消去されません。



SPICAアイコンに×が表示されるまで、アイコンを長押しします。

×を押すとダイアログが表示されます。削除ボタンを押します。

SPICAが削除されます。最後にホームボタンを押下してアンインストールを完了します。

# 仕様

項目(機能)	内容	備考
名称	SPICA iPhone版	
動作環境	iPhone 5s以降対応	iOS8以降対応
呼制御方式	SIP(RFC3261) TCP、またはTLS	
音声コーデック	AMRNB(ナローバンド)、SILK、PCMU(G711 $\mu$ -Law)	
対応言語	日本語、英語	
DTMF送付	RFC2833	
接続先	SPICA/PBX	その他のPBX接続は保証外
自己保留	IP通話中の携帯着信時、自動的に自己保留。 通話中に保留ボタン押下で相手を保留。	auの場合、キャリアの仕様により携帯着信するとIP通話は切断される。
転送	通話相手を保留後、取り次ぎ転送が可能。	
パーク保留	1~6のパーク保留ボタンを利用可能。	
同時通話数	同時通話数1 IP通話1通話/PSTN通話1通話(片側保留)	PSTN通話中はIP側着信拒否 IP通話中は携帯応答
着信鳴動音	アプリ独自、9種類。	
マナーモード	サイレントスイッチの設定に従ってバイブレーション動作	
着信音量変更	本体のサウンド設定に従う	
通話中音量変更	側面の音量ボタンで調整。本体のサウンド設定に従う。	
スピーカー	通話中にスピーカ出力に切替可能。	
マイクミュート	通話中にミュート切替可能。	
電話帳	本体の「連絡先」を参照可能	タップによる発信可能
履歴	専用の履歴を残す。	本体の履歴とは別管理
外線発信	IP発信/PSTN発信に対応 (SPICA/PBXまたはSPICA/Cloud接続による切替通話)	携帯SIM番号も利用可能 利用番号はPBX設定番号
内線発信	設定した内線番号で通話可能	SPICA/PBX側で制御する内線
無線	WiFi / 4G, LTE (WiFi有効時はWiFi接続優先)	
着信名称表示	1. 携帯端末内の電話帳登録情報 2. 電話番号のみ(ディスプレイネーム表示可能)	
着信回線番号表示	外線着信の場合着信回線の番号を表示する。	
設定変更	本体設定アプリ。一部の設定はSPICAアプリ内でも変更可能。	

# 注意事項

## ■SPICA iPhone版について

- ◆SPICAは、オフィス24が提供するiPhone上で動作するソフトフォンアプリです。
- ◆当社製IP-PBX装置 (SPICA/PBX)によって構築される内線電話網内にて内線電話機として動作する事が可能です。
- ◆WiFi環境化においてIP-PBX配下の無線ビジネスフォンとして、4G/LTE環境ではリモート内線電話機としてご利用が可能です。

## ■利用についての注意事項

- ◆当社として、SPICA/PBX以外との接続で生じた問題は補償の対象外、且サポートいたしませんのでご注意ください。
- ◆本ソフトは当社が接続確認を実施した端末以外にインストールした場合の動作は保障いたしませんのでご注意ください。
- ◆当社が提供しているのは本アプリ以外の、インストール先の装置本体の動作、仕様、装置本体に起因する問題へのサポートは、対応出来ない場合がございますのでご注意ください。
- ◆本アプリはWiFi通信とは別に、携帯キャリアが提供する網を利用したVoIPを利用することができます。4G/LTE網を利用した通信は携帯キャリアによって別途パケット4G通信料金がかかりますのでご注意ください。
- ◆4G/LTE網を利用した通信に起因するトラブルは、当社としてサポート致しかねますので予めご了承ください。
- ◆4G/LTE網は各通信キャリアが管理しているものとなります為、通信速度の保障等が無い限り、遅延/通信障害等本アプリでは制御出来ない問題が生じる場合がございます。この場合、当社として通話品質等の保証が出来ない場合がございますので予めご了承ください。
- ◆当社が指定しているマニュアルに記載されているご利用方法以外の使用方法によって生じた問題は品質保証対象外になります。

## ■本書について

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です

株式会社メガ <http://www.mega.co.jp/>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト14階